

令和5年1月例会次第（令和5年1月28日開催）

1、会長挨拶

2、報告事項

【会員の状況】 令和 4 年 12 月

(1) 会員の状況

A会員： 144 名、 B会員： 165 名、 合計： 309 名

【総 務 部】

[総 務]

(1) 令和5年度滋賀県医師会の会費について

標記について、令和4年12月8日に開催した第223回臨時代議員会において、決議承認されました。会員の皆様には、令和5年度会費の納入につき、ご理解ご協力をお願いします。

令和5年度滋賀県医師会会費について

1. 滋賀県医師会会費徴収規程第3条に定める、区分毎の満年齢による定額会費並びにA会員の減額会費を次のとおりとする。

但し、B会員については医学部卒業後の5年間（年度単位）の会費は0円とする。

会員区分	75 歳未満	75 歳～82 歳	83 歳以上	
			在籍年数 5 年未満	在籍年数 5 年以上
A 会員	年額 21 万円	年額 12 万円	年額 6 万円	0 円 ※
減額適用 A 会員	年額 12 万円	年額 6 万円	年額 3 万円	
B 会員	年額 3.6 万円	年額 1.8 万円	年額 0.9 万円	
C 会員	0 円			

2. 滋賀県医師会会費徴収規程第4条に定める、A会員の減額会費適用条件を次のとおりとする。

減額適用A会員

第1項：前年度1月1日における在籍会員数が6名以上の医療機関を開設または管理する会員。

第2項：前年（度）分の医業収入額が3千万円未満の会員。

（医業収入が確認できる書類の写しを添付し、所定の様式にて申請すること。）

※5年以上在籍し、かつ、満83歳に達している会員は所定様式にて申請することにより0円とする。ただし、申請の手続きは次年度以降省略することができる。

満83歳に達する会員には別途郵送にてご案内しますので、申請様式が届くまでお待ちください。

(2) 令和5年度滋賀県医師会の会費減額申請について

滋賀県医師会会費徴収規程第4条第2項に定める「A会員の会費の減額」について、申請する会員は以下をご確認のうえ対応願います。

①申請期限：令和5年3月24日（金）必着

②満年齢83歳未満のA会員の減額会費適用条件

第2項：前年（度）分の医業収入額が、3千万円未満の会員であること。

③申請方法

滋賀県医師会報1月号に掲載する会費決定通知を確認のうえ、会費減額申請書様式をコピー

して、必要事項を記入し、医業収入額が確認できる書類の写しを添付のうえ郵送にて滋賀県医師会事務局へ提出してください。

なお、上記申請書については、滋賀県医師会 HP「会員専用ページ」からダウンロード可能。

<http://www.shiga.med.or.jp/doctor.html>

(3) 独立行政法人福祉医療機構 医療貸付事業個別融資相談会の開催について

新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、Web 会議システムによる個別融資相談会が行われる。日程等は下記のとおり。参加希望の場合は下記サイトから申込みされたい。

募集期間：令和 5 年 1 月 10 日（火）～1 月 27 日（金）

実施期間：令和 5 年 1 月 23 日（月）～2 月 28 日（火）

申込方法：Web フォームによる申込み <http://www.wam.go.jp/hp/tabid-2470/>

(4) 令和 4 年度 湖南広域休日急病診療所の診療状況について……………（総務資料 1） p. 1

(5) 令和 5 年度 休日急病診療所のオンコール当番一覧表について……………（総務資料 2） p. 3

オンコールの順番表に基づいて作成したので確認いただきたい。

(6) 日本医師会かかりつけ医診療データベース研究事業（J-DOME）について……………（総務資料 3） p. 4

(7) 協会けんぽの各種申請書様式の変更について……………（総務資料 4） p. 34

（県医師会報令和 4 年 12 月号 117～118 ページに掲載済）

(8) 令和 5 年度特定健診・特定保健指導等の集合契約について……（総務資料 5） p. 36

(9) 子ども予防接種週間の実施について……………（総務資料 6） p. 42

今年度の「子ども予防接種週間」は令和 5 年 3 月 1 日（水）から 3 月 7 日（火）まで実施されますので、地域の実情に合った広報・啓発の取り組みにご協力をお願いします。

(10) 「医師の働き方改革に向けた準備は万全ですか？」について…（総務資料 7） p. 44

(11) 令和 4 年度 滋賀県小児・重症心身障害児(者)在宅支援研究会シンポジウム

「医療的ケア児・重症児(者)とその家族の生活を支える」の案内について（総務資料 8）p.47

(12) 救急病院等を定める省令に基づく救急病院の告示について（通知）（総務資料 9） p. 50

医療法人社団昂会 湖東記念病院

(13) 令和 5 年 2 月例会開始時刻 14 時 30 分～を 14 時 20 分に変更

[医 療 情 報]

(1) 厚生労働省委託事業「令和 4 年度医療情報セキュリティ研修及びサイバーセキュリティインシデント発生時初動対応支援・調査事業」について

近年、国内外の医療機関を標的としたランサムウェアを利用したサイバー攻撃による被害が増加している状況にあり、注意喚起を行っているところあるが、今般、厚生労働書において標記事業が実施されることとなったため、日本医師会から周知依頼があった。

本事業では、医療機関のサイバーセキュリティ対策の更なる向上を図ることを目的に、医療従事

者や経営層等への情報セキュリティ対策研修および実際にサイバーセキュリティインシデントが発生した際の初動対応支援を実施するとのことである。

研修情報については下記のとおりであるので、活用されたい。

- ・研修名称：医療機関向けサイバーセキュリティ対策研修
- ・研修方法：オンライン研修、e-learning
- ・研修日程：①経営者向け研修 1/24、2/21
②システム・セキュリティ管理者向け研修 1/26、2/2、2/9、2/16
③初学者・医療従事者向け研修 1/20、2/20
- ・開催時間：1回あたり1時間程度
- ・申込方法：医療機関向けセキュリティ教育支援ポータルサイトより申込
URL：<https://mhlw-training.saj.or.jp/>
- ・研修実施事業者：一般社団法人ソフトウェア協会

本件に関する問合せ先

【事業主体】厚生労働省医政局医薬品開発支援・医療情報担当参事官室（岡本、樋口）

TEL:03-5253-1111（内線 2684） E-mail：igishitsu@mhlw.go.jp

【事業委託先・事務局】一般社団法人 ソフトウェア協会（和田）

E-mail：mist-sajinfo@saj.or.jp

[そ の 他]

(1) 日本医師会・日本がん登録協議会共催

シンポジウム「がん登録データと個人情報保護」の開催について

日 時：令和5年2月13日（月）17:30～20:30（17:00より接続可能）

会 場：オンライン開催【Zoom ウェビナー】

テーマ：がん登録データと個人情報保護～さらなる活用のために～

共 催：日本医師会・日本がん登録協議会

申込み：下記申込フォームから登録

<http://jacr.info/meeting.html>

参加費：無料（定員 400 名、要事前申込）

問合せ先：日本がん登録協議会事務局 TEL：03-3547-5992

【学 術 部】

[医 療 安 全]

(1) 医療事故情報収集等事業「医療安全情報 No. 193 薬剤の投与経路間違い(第2報)」について

医療安全情報 No. 101「薬剤の投与経路間違い」（2015年4月）にて取り上げられた、添付文書上に記載された用法とは違う経路で薬剤を投与した事例について、その後、類似の事例が15件報告されているのでご留意願いたい（集計期間：2015年3月1日～2022年10月31日）。

なお、事例が発生した医療機関の取り組み等について、以下のとおりお知らせするので、自施設に合った取り組みを検討していただきたい。

〔事例が発生した医療機関の取り組み〕

- ・薬剤を準備する前や投与する前に、指示に記載された投与経路を確認する。
- ・液体の内服薬や吸入薬は、静脈ラインに接続できないスポイトや薬杯、カテーテルチップ型シリンジなどに準備する。

詳細は、公益財団法人 日本医療機能評価機構 HP を参照

<https://www.med-safe.jp/>

(2) 医療事故情報収集等事業「第71回報告書」の公表について

今般、標記報告書について、日本医療機能評価機構より公表された。同様の事例の再発防止お

よび発生の未然防止のため、標記報告書を活用されたい。

詳細は（公財）日本医療機能評価機構 HP に掲載

<http://www.med-safe.jp/contents/report/index.html>

【保 険 部】

(1) 検査料の点数の取扱いについて 【日医発第 1897 号】

（新たに保険適用が認められた検査 ー令和 5 年 1 月 1 日適用ー）

（県医師会報 1 月号の 67～68 ページに掲載済）（日医雑誌 3 月号にも掲載される予定）

※日医ホームページのメンバーズルーム内、医療保険の「新たに保険適用が認められた検査・医療機器等」のコーナーに掲載済

<https://www.med.or.jp/japanese/members/iryo/tekiyo/>

(2) 使用薬剤の薬価（薬価基準）の一部改正等について 【日医発第 1788 号】

（県医師会報 1 月号の 68～69 ページに掲載済）（日医雑誌 2 月号にも掲載される予定）

※日医ホームページのメンバーズルーム内、医療保険の「医薬品の保険上の取扱い等」のコーナーに掲載済

<https://www.med.or.jp/japanese/members/iryo/iyaku/>

(3) カルケンスカプセル 100mg、ガザイバ点滴静注 1000mg の医薬品医療機器等法上の 効能・効果等の変更に伴う留意事項の一部改正等について 【日医発第 1886 号】

（県医師会報 1 月号の 70 ページに掲載済）

(4) 抗 PD-L1 抗体抗悪性腫瘍剤（イミフィンジ点滴静注 120mg 及び同点滴静注 500mg）に係 る最適使用推進ガイドラインの策定に伴う留意事項の一部改正について 【日医発第 1884 号】

（県医師会報 1 月号の 70～72 ページに掲載済）

(5) 公知申請に係る事前評価が終了し、医薬品医療機器等法に基づく承認事項の一部 変更承認がなされた医薬品の保険上の取扱いについて 【日医発第 1885 号】

（県医師会報 1 月号の 72～73 ページに掲載済）

(6) 疑義解釈資料（その 34）について 【日医発第 1781 号】

（県医師会報 1 月号の 73 ページに掲載済）

(7) 疑義解釈資料（その 35）について 【日医発第 1862 号】

（県医師会報 1 月号の 73 ページに掲載済）

(8) 材料価格基準の一部改正等について 【日医発第 1724 号】

（新たに機能区分及び保険償還価格が設定された医療機器等ー令和 4 年 12 月 1 日適用ー）

（詳細は日医雑誌 2 月号に掲載される予定）

※日医ホームページのメンバーズルーム内、医療保険の「新たに保険適用が認められた検査・医療機器等」のコーナーに掲載済

<https://www.med.or.jp/japanese/members/iryo/tekiyo/>

(9) 医療機器の保険適用について（1 月 1 日保険適用分）及び「医療機器の保険適用に ついて」の一部訂正について 【日医発第 1915 号】【日医発第 1907 号】

(10) 共済組合員証の無効について

厚生労働省第二共済組合東近江総合医療センター所属所（保険者番号31250095）

（県医師会報1月号の74ページに掲載済）

(11) SARS-CoV-2・インフルエンザ・RSウイルス核酸同時検出キット「Xpert Xpress CoV-2/Flu/RSV plus「セフィエド」」（ベックマン・コールター株式会社）の保険適用について〔疑義解釈資料（その36）より〕

【日医発第1877号】

※R4.12.26 保険適用

(12) SARS-CoV-2・インフルエンザウイルス抗原同時検出（定性）キット「クイック チェイサー Auto SARS-CoV-2/Flu」（株式会社 ミズホメディー）、「富士ドライケム IMMUNO AG カートリッジ COVID-19/Flu」（株式会社ミズホメディー）の保険適用について〔疑義解釈資料（その36）より〕

【日医発第1877号】

※R4.12.26 保険適用

(13) 医療扶助における向精神薬の重複処方の適正化に係る取組の徹底について

【日医発第1782号】

（県医師会報1月号の74ページに掲載済）

(14) 令和5年度の酸素の購入価格に関する届出について（近畿厚生局滋賀事務所）

（県医師会報1月号87ページを参照）

〔令和5年4月1日からの診療報酬上の措置〕

(15) 医療情報・システム基盤整備体制充実加算の取扱い及び医薬品の安定供給に係る取組の推進に向けた診療報酬上の加算の取扱いについて 【日医発第1867号】

（県医師会報1月号の64～67ページに掲載済）

〔オンライン資格確認関係〕

(16) オンライン資格確認の導入の原則義務付けに係る経過措置について 【日医発第1864号】 （県医師会報1月号の78～84ページに掲載済）

〔その他〕

(17) 地域包括診療加算及び地域包括診療料の施設基準における「慢性疾患の指導に係る適切な研修」の単位取得方法について

（県医師会報1月号の95ページを参照）

・慢性疾患の指導に係る適切な研修の実績に日本医師会生涯教育制度を利用する場合は、必須の4つのカリキュラムコード（※）を含め、20時間全てeラーニングによる受講でも認められる。

・この取扱いは、既に届出を行っている医療機関・新規届出を行う医療機関のいずれにも適用されるので、座学研修の代わりとして、積極的かつ有効的に「日本医師会生涯教育online」のeラーニングを活用いただきたい。（日医eラーニングについては県医師会報1月号91ページを参照）

※29. 認知能の障害、74. 高血圧症、75. 脂質異常症、76. 糖尿病についてはそれぞれ1時間以上必ず受講すること。

(18) 集団指導用 e ラーニングコンテンツの日医ホームページ(メンバーズルーム)への掲載について 【日医発第1971号】

・現在、新規指定および指定更新を迎えた保険医療機関と新規登録保険医に対する集団指導はeラーニング形式となっており、集団指導の対象である保険医療機関等が一定期間に視聴できるものとなっている。

・今般、日本医師会ホームページのメンバーズルーム内、「医療保険」のページに『令和4年度 集団指導』の項目として掲載された。この内容は保険診療を行う上で基本的なものであり、保険医療機関や保険医として知っておくべき大変重要なものであるので、是非ともご確認願いたい。

【公衆衛生部】

[地域保健]

(1) ジフテリア、百日せき、急性灰白髄炎及び破傷風に係る定期の予防接種の接種対象者拡大について

厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会において、百日せきによる乳児の重症化予防の観点から、予防接種法の規定による百日せきに係る定期接種の対象者を拡大する方針が了承されたことを踏まえ、下記のとおり連絡があった。

①百日せき等に係る定期の予防接種の接種対象者の拡大について

百日せきに係る定期の予防接種は、沈降精製百日せきジフテリア破傷風不活化ポリオ混合ワクチン(4種混合ワクチン)又は沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン(3種混合ワクチン)が使用されていることを踏まえ、ジフテリア、百日せき、急性灰白髄炎及び破傷風に係る定期の予防接種の接種対象年齢を生後3月以上から生後2月以上に拡大することとする。これに伴い、不活化ポリオワクチンを使用する場合の接種対象年齢についても、生後3月以上から生後2月以上に拡大することとする。

②接種対象者の拡大の適用時期について

①で示した内容を踏まえて予防接種法施行令(昭和23年政令第197号)及び「予防接種法第5条第1項の規定による予防接種の実施について」(平成25年3月30日付健発0330第2号厚生労働省健康局長通知)の別添「定期接種実施要領」を改正し、令和5年4月1日から施行及び適用する予定である。

(参考) 第41回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会

資料: https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_29181.html

定期接種実施要領(令和4年12月14日付日医発第1798号(健Ⅱ)参照

(2) 「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)病原体検査の指針(第6版)」について

今般、標記指針の第6版が作成され、内容が改訂された。主な改訂内容は下記のとおり。

- ・抗原定性検査が無症状病原体保有者の療養期間や濃厚接触者の待機期間の短縮等に用いられていることを追記
- ・新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)とインフルエンザ同時検査キットの使用に際しての留意点を追記
- ・家庭等で使用者が自ら実施する検査について追記

資料: <https://www.mhlw.go.jp/content/000914399.pdf>

(3) 「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する医療機関向け手引き」の改訂について(9.0版)

令和5年1月11日付けで標記手引きが改訂された。改訂の主な内容は下記のとおり。

第1章 法改正について記載

第2章 新設

第3章 令和4年秋開始接種について追記、使用するワクチンを更新、接種の実施期間を更新有効期限について追記

第5章 ほかのワクチンとの接種間隔について追記、接種時の注意を更新

第6章 費用請求について更新

第8章 ファイザー社の6か月から4歳用ワクチンの記載を追加

第11章 ワクチンの種類を更新

最新データは厚生労働省ホームページをご覧ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_iryokikanhen_oshirase.html

4. ホームページ会員向けサイトへの「お知らせ」掲載一覧

- 12/22 (木) 令和 5 (2023) 年度 湖南広域休日急病診療所 当番医一覧表【原本】
- 12/23 (金) 感染症週報(令和4年度第50週)
- 12/24 (土) 年末年始の海外渡航者に対する感染症予防啓発について(協力依頼)
- 12/27 (火) 新型コロナウイルス感染症における経口抗ウイルス薬(パキロビッド®パック)の医療機関及び薬局への配分について(別紙、質疑応答集の改正)
- 12/28 (水) 「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)病原体検査の指針(第6版)」について
- 12/28 (水) やさしい日本語研修 ご案内
- 12/28 (水) 今冬のインフルエンザ総合対策の推進について
- 1/5 (木) 感染症週報(令和4年度第51週)
- 1/5 (木) 【大津赤十字病院】ご紹介患者さま担当医師名一覧表1月・第14回大津糖尿病ネットワーク研究会
- 1/5 (木) 淡海医療センター 外来感染対策向上加算に係るカンファレンスと研修会
- 1/6 (金) オンライン資格確認システム導入補助金を受けるリーダーの申し込みの件
- 1/6 (金) 【滋賀医科大学付属病院】外来診察医予定表 1月
- 1/10 (火) 感染症週報(令和4年度第52週)
- 1/10 (火) 湖南広域休日急病診療所 診療(受付)状況速報 1月8日-1月9日
- 1/12 (木) 新型コロナウイルス感染症および季節性インフルエンザの同時流行下における発熱外来の強化への協力等について(依頼)
- 1/12 (木) 【滋賀県】季節性インフルエンザが流行期に入りました
- 1/13 (金) 滋賀県医師会主催 研修会案内
- 1/19 (木) 【日医発】「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する医療機関向け手引き」の改訂について(9.0 版)
- 1/23 (月) 湖南広域休日急病診療所 診療(受付)状況速報(1月22日)
- 1/23 (月) 乾燥細胞培養日本脳炎ワクチンの限定出荷の解除について

5. 滋賀県医師会 講演会・研修会等のご案内……………(総務資料 10) p. 51

6. 滋賀県医師会 1 月以降 行事予定表……………(総務資料 11) p. 52

7. 当医師会の 2 月行事予定表……………(総務資料 12) p. 56

講演会名：第 198 回草津栗東医師会循環器研究会

開催日時：2023 年 2 月 15 日(水) 20:00~21:30

講師：滋賀医科大学 循環器内科 教授 中川 義久 先生

演題：『循環器診療をめぐる最新のトピックス～抗血栓療法から働き方改革まで～』

開催場所：ハイブリッド形式 (Zoom による WEB 配信による視聴と会場参加)

共催名：第一三共株式会社

講演会名：草津栗東医師会地域保健研修会

開催日時：2023 年 2 月 25 日(土) 16:00~17:30

講師：写真家、ジャーナリスト 國森 康弘 先生……………(総務資料 13) p. 57

演題：写真講演：いのちをつなぐ ～ 地域でのあたたかな看取り、そして旅立ち

開催場所：ホテルボストンプラザ草津 6 階(現地参加のみ)

☆☆☆医協連絡事項☆☆☆

1. おまとめDM「医師協スクエア：冬号」のご案内

3ヶ月に一度の情報発信ツール「医師協スクエア：冬号」を1月下旬頃に医療機関宛にお届けいたします。医療用品カタログGooDsのキャンペーン情報をはじめ、毎年多くの組合員にご購入いただいております新刊書籍のご案内など、様々なお得情報をお届けいたしますのでぜひご覧ください。お手元に届かない組合員の方がいらっしゃいましたら、購買課までご連絡ください。

2. 『滋賀県医師会団体契約 医師賠償責任保険』満期更改のご案内

多くの先生方にご加入いただいております「滋賀県医師会団体契約 医師賠償責任保険」が、4月10日に満期更改を迎えます。1月下旬頃にお送りする満期更新案内をご覧ください。

また昨今、医療機関を標的としたサイバー攻撃が増加傾向にあるため、併売商品であります「医療機関用サイバー保険」への加入をおすすめしています。詳しくは福祉課までお問い合わせください。

3. 支払調書の送付について

協同組合に貸付している受取利息について、申告に必要な支払調書を1月下旬頃に医療機関宛に送付いたしますので、令和4年分の確定申告にご利用ください。

ご不明な点等ございましたら、経理課までお問い合わせください。

【協同組合に貸付している受取利息について】

- ・ 所得税の確定申告書の雑所得（その他）に含めて申告してください。
- ・ 貸付台帳（借入金明細書）の写しを必要とされる場合はお申し出ください。

4. 自家貸付融資について重要なお知らせ

当組合から運転資金等を直接貸付する「自家貸付融資」について、令和5年度（令和5年4月）理事会審査分から一定の条件に該当する申込者に対しては、従来の申込書類に追加して審査に係る書類の提出をお願いすることとなりましたのでご了承ください。

また、組合員からのご意見も反映し、300万円以上の貸付申込時に必要となる「地区理事の事前承認」は同時に廃止いたします。利便性と安全性を考慮した融資事業の運営を目指してまいりますのでご理解、ご協力のほどお願いいたします。

ご不明な点等ございましたら総務課融資担当までお問い合わせください。

令和4年度

小児救急医療地域医師研修会

日時：令和5年1月28日（土）15:30～16:30

会場：草津市立市民総合交流センターキラリエ5階

1. 開会

2. 挨拶

3. 研修

座長 草津栗東医師会 理事 宗村 純平 先生

「子どもの発熱」

滋賀県医師会 小児救急医療対策委員会 委員 吉岡 誠一郎 先生

4. 閉会

日本医師会生涯教育制度 CC：28（発熱）1単位

令和4年度 湖南広域休日急病診療所の診療状況

令和4年4月3日～令和5年1月9日まで

1 受診者数の推移

令和4年4月以降、令和5年1月9日までの受診患者数は**3,775**人（内科**1,513**人〔前年比**156**人増加〕、小児科**2,262**人〔前年比**374**人増加〕）で、前年同期と比較すると**530**人増加しました。また、1日の平均受診者数は約**65**人で、前年同期と比較すると**9**人増加しています。

湖南広域休日急病診療所における診療状況												(単位:人)					
年度	診療日	受診者数	内科	小児科	小児割合	年度	診療日	受診者数	内科	小児科	小児割合	年度	診療日	受診者数	内科	小児科	小児割合
令和5年 1/9現在	4月(5)	213	90	123	57.7%	令和4年 1/10現在	4月(5)	246	97	149	60.6%	令和3年 1/11現在	4月(5)	110	56	54	49.1%
	5月(8)	467	196	271	58.0%		5月(8)	578	241	337	58.3%		5月(8)	298	180	118	39.6%
	6月(4)	188	67	121	64.4%		6月(4)	281	84	197	70.1%		6月(4)	149	58	91	61.1%
	7月(6)	563	180	383	68.0%		7月(6)	421	170	251	59.6%		7月(6)	302	168	134	44.4%
	8月(5)	385	136	249	64.7%		8月(6)	325	157	168	51.7%		8月(6)	257	140	117	45.5%
	9月(6)	269	79	190	70.6%		9月(6)	243	105	138	56.8%		9月(6)	277	135	142	51.3%
	10月(6)	318	93	225	70.8%		10月(5)	214	81	133	62.1%		10月(4)	170	67	103	60.6%
	11月(6)	268	104	164	61.2%		11月(6)	247	101	146	59.1%		11月(7)	251	113	138	55.0%
	12月4日	43	15	28	65.1%		12月5日	46	21	25	54.3%		12月6日	35	19	16	45.7%
	12月11日	45	14	31	68.9%		12月12日	31	17	14	45.2%		12月13日	34	15	19	55.9%
	12月18日	51	16	35	68.6%		12月19日	41	16	25	61.0%		12月20日	31	14	17	54.8%
	12月25日	47	21	26	55.3%		12月26日	39	13	26	66.7%		12月27日	34	15	19	55.9%
	12月29日	73	41	32	43.8%		12月29日	32	18	14	43.8%		12月29日	52	36	16	30.8%
	12月30日	128	68	60	46.9%		12月30日	79	43	36	45.6%		12月30日	86	62	24	27.9%
	12月31日	158	74	84	53.2%		12月31日	91	37	54	59.3%		12月31日	76	50	26	34.2%
	12月(7)	545	249	296	54.3%		12月(7)	359	165	194	54.0%		12月(7)	134	63	71	53.0%
	1月1日	149	83	66	44.3%		1月1日	82	42	40	48.8%		1月1日	67	28	39	58.2%
	1月2日	166	103	63	38.0%		1月2日	76	31	45	59.2%		1月2日	68	43	25	36.8%
	1月3日	117	67	50	42.7%		1月3日	61	28	33	54.1%		1月3日	45	28	17	37.8%
	1月8日	72	39	33	45.8%		1月9日	60	25	35	58.3%		1月10日	42	22	20	47.6%
	1月9日	55	27	28	50.9%		1月10日	52	30	22	42.3%		1月11日	48	29	19	39.6%
	1月(8)	559	319	240	42.9%		1月(8)	331	156	175	52.9%		1月(8)	270	150	120	44.4%
	合 計	3,775	1,513	2,262	59.9%		合 計	3,245	1,357	1,888	58.2%		合 計	1,948	980	968	49.7%
	1日平均	65	26	39			1日平均	56	23	33			1日平均	34	17	17	
R3年度比較		530	156	374	70.6%												
R2年度比較		1,827	533	1,294	70.8%												

2 20時から22時までの診療状況

20時以降22時までの診療時間内に受診された患者数は**379**人で、内科受診者が**116**人、小児科受診者は**263**人で、1診療日あたり20時以降の平均患者数は約**7**人の状況です。

令和4年度 診療時間20時～22時までの受診者数										令和5年1月9日 現在				(単位:人)
時間	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
20時～21時	8	35	22	41	25	14	18	21	28	31	0	0	243	
21時～22時	5	14	6	26	11	8	14	11	22	19	0	0	136	
内科小計	1	17	8	15	8	4	6	12	15	30	0	0	116	
小児科小計	12	32	20	52	28	18	26	20	35	20	0	0	263	
合計	13	49	28	67	36	22	32	32	50	50	0	0	379	
1日平均	2.6	6.1	7.0	11.2	7.2	3.7	5.3	5.3	7.1	6.3	0.0	0.0	6.5	

3 患者の居住地別受診者数

患者の居住地別受診状況は、構成4市(草津市、守山市、栗東市、野洲市)から**2,994**人(全受診者の**79.3%**)が受診されており、その他、隣接する地域からの受診者数は、**781**人です。

患者居住地別受診状況

地域別	令和4年度 (令和5年1月9日現在)						令和3年度 (令和4年1月10日現在)					
	受診者数	割合	内科	内科割合	小児科	小児科割合	受診者数	割合	内科	内科割合	小児科	小児科割合
草津市	959	25.4%	340	22.5%	619	27.4%	847	26.1%	312	23.0%	535	28.3%
守山市	813	21.5%	303	20.0%	510	22.5%	681	21.0%	284	20.9%	397	21.0%
栗東市	802	21.2%	388	25.6%	414	18.3%	736	22.7%	366	27.0%	370	19.6%
野洲市	420	11.1%	194	12.8%	226	10.0%	344	10.6%	162	11.9%	182	9.6%
管内合計	2,994	79.3%	1,225	81.0%	1,769	78.2%	2,608	80.4%	1,124	82.8%	1,484	78.6%
大津市	160	4.2%	63	4.2%	97	4.3%	132	4.1%	45	3.3%	87	4.6%
湖南市	331	8.8%	136	9.0%	195	8.6%	282	8.7%	112	8.3%	170	9.0%
甲賀市	121	3.2%	28	1.9%	93	4.1%	84	2.6%	19	1.4%	65	3.4%
蒲生郡	12	0.3%	6	0.4%	6	0.3%	7	0.2%	0	0.0%	7	0.4%
上記以外の県内	32	0.8%	10	0.7%	22	1.0%	32	1.0%	10	0.7%	22	1.2%
県外	125	3.3%	45	3.0%	80	3.5%	100	3.1%	47	3.5%	53	2.8%
管外合計	781	20.7%	288	19.0%	493	21.8%	637	19.6%	233	17.2%	404	21.4%
合計	3,775	100.0%	1,513	100.0%	2,262	100.0%	3,245	100.0%	1,357	100.0%	1,888	100.0%

※令和3年度の数値は、令和4年度同期との比較値です。

令和4年度 湖南広域休日急病診療所の年末年始の診療状況

令和4年12月29日～令和5年1月3日まで

1 受診者数の推移

令和4年度年末年始6日間の受診患者数は791人（内科436人〔前年比237人増加〕、小児科355人〔前年比133人増加〕）で、令和3年度と比較すると370人増加しました。

また、1日の平均受診者数は約132人で、令和3年度と比較すると62人増加しました。

年末年始受診患者数の推移

令和4年度	診療日	受診者数	内科	小児科	小児割合	令和3年度	診療日	受診者数	内科	小児科	小児割合	令和2年度	診療日	受診者数	内科	小児科	小児割合
	12月29日	73	41	32	43.8%		12月29日	32	18	14	43.8%		12月29日	52	36	16	30.8%
	12月30日	128	68	60	46.9%		12月30日	79	43	36	45.6%		12月30日	86	62	24	27.9%
	12月31日	158	74	84	53.2%		12月31日	91	37	54	59.3%		12月31日	76	50	26	34.2%
	1月1日	149	83	66	44.3%		1月1日	82	42	40	48.8%		1月1日	67	28	39	58.2%
	1月2日	166	103	63	38.0%		1月2日	76	31	45	59.2%		1月2日	68	43	25	36.8%
	1月3日	117	67	50	42.7%		1月3日	61	28	33	54.1%		1月3日	45	28	17	37.8%
	合計	791	436	355	44.9%		合計	421	199	222	52.7%		合計	394	247	147	37.3%
	1日平均	132	73	59	44.9%		1日平均	70	33	37	52.7%		1日平均	66	41	25	37.3%

2 発熱外来の診療状況

年末年始の長期休暇中に、新型コロナウイルスやインフルエンザウイルスに感染した患者を、迅速に医療へと繋げることを目的として、重症化リスクが高いとされている患者（高齢者、基礎疾患を有する患者、妊婦）及び小学生以下の子どもを対象として、両感染症の抗原検査を実施いたしました。

年末年始の6日間に発熱外来を受診された患者総数は603人で、全体の約76%を占めています。その中で、新型コロナウイルスの検査対象者は256人で、うち陽性者は180人、陽性率は約70%でした。

また、インフルエンザウイルスの検査対象者数は123人で、うち陽性者は34人、陽性率は約28%の状況でした。

		湖南広域休日急病診療所 令和4年度年末年始診療状況						〔単位：人〕	
診 療 日		診療科目	受診者数	発熱外来 受診者数	新型コロナウイルス		インフルエンザウイルス		
					検査数	陽性者数	検査数	陽性者数	
12月	29日	総 数	73	51	21	13	13	0	
		内 科	41	29	15	12	8	0	
		(木)	小児科	32	22	6	1	5	0
12月	30日	総 数	128	88	27	21	14	8	
		内 科	68	56	18	15	7	3	
		(金)	小児科	60	32	9	6	7	5
12月	31日	総 数	158	125	54	40	17	7	
		内 科	74	59	31	23	8	2	
		(土)	小児科	84	66	23	17	9	5
1月	1日	総 数	149	117	48	29	31	6	
		内 科	83	61	29	20	12	3	
		(日)	小児科	66	56	19	9	19	3
1月	2日	総 数	166	136	60	44	31	7	
		内 科	103	82	35	30	20	3	
		(月)	小児科	63	54	25	14	11	4
1月	3日	総 数	117	86	46	33	17	6	
		内 科	67	50	32	23	16	6	
		(火)	小児科	50	36	14	10	1	0
6日間合計		総 数	791	603	256	180	123	34	
		内 科	436	337	160	123	71	17	
		小児科	355	266	96	57	52	17	
6日間平均 小数点以下四捨五入		総 数	132	101	43	30	21	6	
		内 科	73	56	27	21	12	3	
		小児科	59	44	16	10	9	3	

令和5(2023)年度 湖南広域休日急病診療所における診療待機医師(オンコール)

日程			医師会名	氏名	医療機関名	医療機関 電話番号	緊急連絡先(携帯)
令和5年 (2023年)	4/29	土(祝)	守山野洲	久永 智子	守山内科クリニック	077-582-3070	
	4/30	日	守山野洲	南 喜幸	南 医院	077-589-5061	
	5/3	水(祝)	守山野洲	五十嵐 知之	いがらしクリニック	077-514-1130	
	5/4	木(祝)	草津栗東	山本 拓実	やまもとクリニック	077-516-2225	
	5/5	金(祝)	草津栗東	西 高弘	にし内科クリニック	077-568-8150	
	5/7	日	草津栗東	片岡 晃	片岡クリニック	077-554-7415	
	12/29	金(休)	守山野洲	山本 卓	山本内科	077-583-6677	
	12/30	土(休)	守山野洲	田中 久貴	田中医院	077-589-2113	
	12/31	日	守山野洲	河崎 千尋	かわさきクリニック	077-514-3666	
令和6年 (2024年)	1/1	月(祝)	草津栗東	中野 克哉	なかの医院	077-566-5123	
	1/2	火(休)	草津栗東	遠藤 繁	栗東ピースクリニック	077-553-3123	
	1/3	水(休)	草津栗東	後藤 秀夫	ごとう医院	077-559-2782	
	1/7	日	守山野洲	川人 浩之	かわひと内科クリニック	077-582-0929	
	1/8	月(祝)	草津栗東	佐久山 陽	加藤乳腺クリニック	077-566-7808	
	1/14	日	守山野洲	鈴木 雅之	すずきクリニック	077-582-0222	
	1/21	日	草津栗東	稗田 弘一	ひえだクリニック	077-551-5388	
	1/28	日	守山野洲	柴田 修行	柴田クリニック	077-582-6207	
	2/4	日	草津栗東	松本 啓一	松本胃腸科クリニック	077-566-7525	
	2/11	日	守山野洲	杉山 健二	すぎやま内科	077-586-1218	
	2/12	月(祝)	草津栗東	尾松 操	尾松医院	077-567-7793	
	2/18	日	守山野洲	白井 博志	白井医院	077-587-0125	
	2/23	金(祝)	草津栗東	富田 一聖	第二富田クリニック	077-535-9056	
	2/25	日	守山野洲	高田 宏和	高田クリニック	077-535-1528	

待機時間 14:00~19:00

 草津栗東医師会会長 新木 真一
 守山野洲医師会会長 小西 常起

日本医師会における J-DOME研究事業について

2023年1月12日

公益社団法人 日本医師会
副会長 茂松 茂人

我が国の健康寿命の延伸に向けた対策の必要性

健康寿命に大きく影響する
生活習慣病患者の増加

高血圧有病者	4,300万人
高血圧患者	1,000万人
糖尿病予備群	1,000万人
糖尿病の受療者	330万人

COVID-19による
国民の生活習慣の変化

生活習慣病の発症予防と重症化予防が一層重要



身近なかかりつけ医の役割増大

かかりつけ医機能の強化が必要

「日本医師会 地域における面としてのかかりつけ医機能 ～かかりつけ医機能が発揮される制度整備に向けて～（第1報告）」（令和4年11月2日）を公表

医療機関が自らが持つ機能を磨き（縦系） × 他の医療機関との連携を行う（横系）
＝ 地域における面としてのかかりつけ医機能

- 日本医師会かかりつけ医機能研修の推進

加えて、

- 自身の診療に対する一定のベンチマーキングを自主的に行えることが理想
- そのためには全国的なかかりつけ医の診療データが必要

日本医師会かかりつけ医診療データベース (J-DOME) 研究事業



Japan medical association - Database Of clinical MEDicine

開始の経緯

- わが国では非専門医を含むかかりつけ医の診療データが不足し、実態把握が十分に行われてこなかった
- かかりつけ医機能への期待は一層高まっている

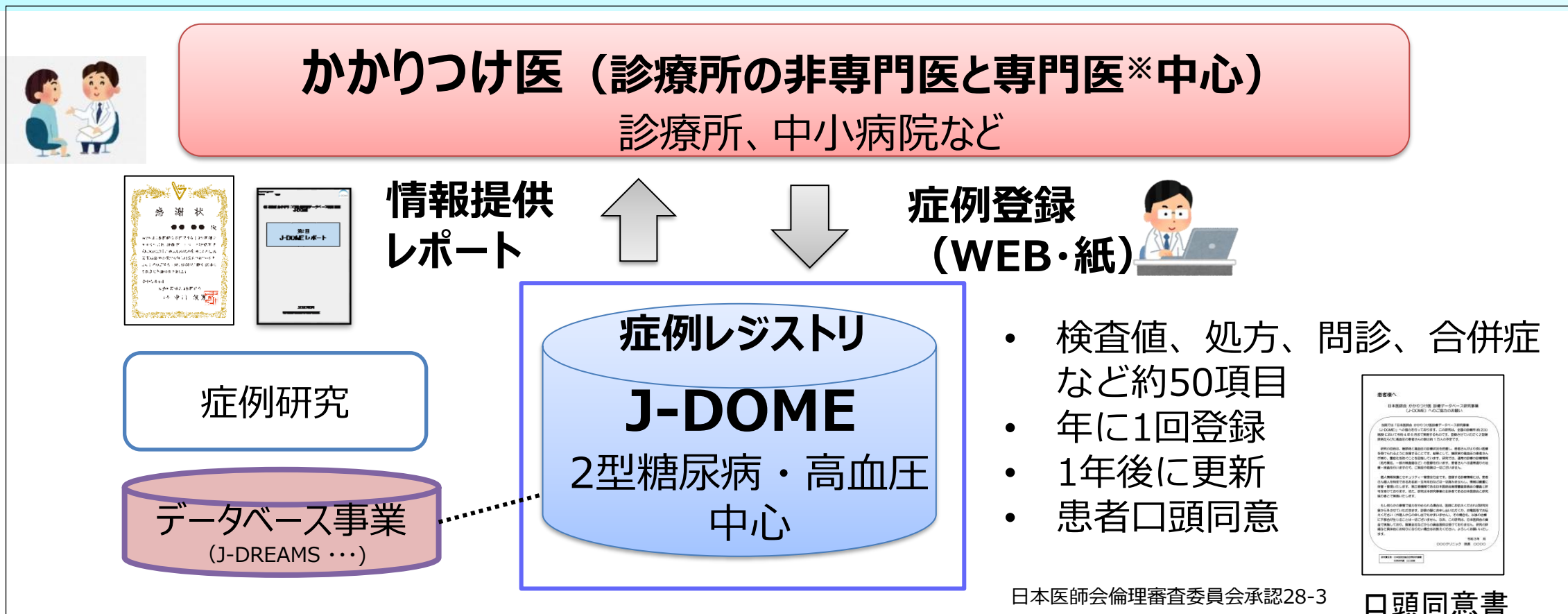
日本医師会がデータ収集開始

- 2型糖尿病症例(2018年～)
- 高血圧症例(2020年～)
(日本高血圧学会と連携協定締結)
- 年1回の登録で、現在約20,000症例集積

	専門医	非専門医
診療所	○	◎
中小病院	△	○
大病院		

J-DOMEの対象施設・医師

全体像



- かかりつけ医(プライマリケア医) の診療支援
 - 地域の専門医との連携強化
 - 診療の実態把握と学術研究の実施
- かかりつけ医診療の均てん化

年1回のJ-DOMEレポートによるフィードバック

分析結果を個々の施設に
フィードバックして情報提
供と診療支援

御中
ID 000223

日本医師会かかりつけ医診療データベース研究事業
J-DOME

第4回
J-DOME レポート

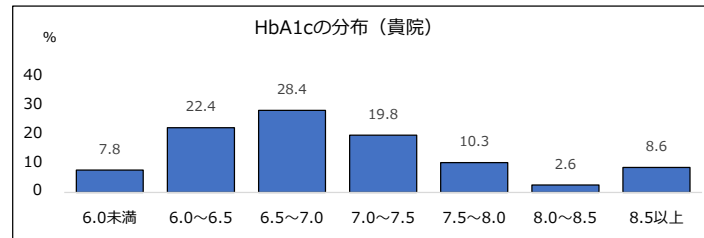
日本医師会総合政策研究機構



表3-1 基本情報

※日本糖尿病学会認定の専門医

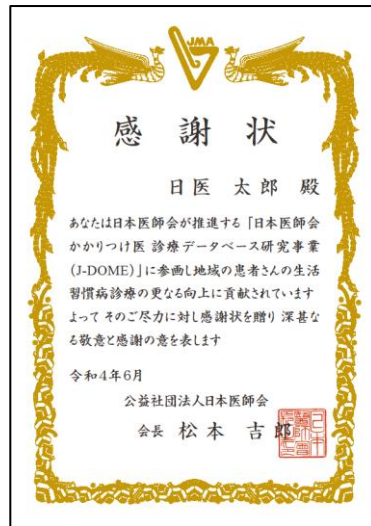
		貴院		全体		一般医症例		専門医症例※											
		n = 117		n = 1,396		n = 819		n = 577											
		平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値			貴院	全体	一般医 症例	専門医 症例					
性別(女性%)	2021	41.9	%	41.5	%	43.3	%	39.0	% n=		117	1,396	819	577					
BMI (kg/m ²)	2018	24.7	4.1	25.4	4.3	25.3	4.1	25.5	スルホニル尿素(SU)薬	2018	18.9	28.4	26.1	31.5					
	2019	24.2	3.9	25.3	4.3	25.2	4.1	25.5		2019	14.9	26.3	23.3	31.2					
	2020	24.3	3.9	25.2	4.3	25.1	4.2	25.3		2020	18.2	25.7	23.3	29.1					
	2021	24.0	3.8	25.0	4.3	24.9	4.2	25.1		2021	17.9	25.1	23.6	27.4					
外来血圧 収縮期 (mmHg)	2018	135.2	14.6	130.4	14.0	131.1	13.7	129.4	ビグアナイド薬	2018	51.6	43.6	40.8	47.5					
	2019	129.7	14.0	130.1	14.1	130.3	13.9	129.7		2019	51.1	44.7	42.8	47.7					
	2020	128.4	13.9	130.3	13.6	130.4	13.3	130.2		2020	49.6	46.5	44.9	48.7					
	2021	128.9	14.2	130.2	14.7	131.0	15.0	129.0		2021	52.1	46.1	44.8	47.8					
外来血圧 拡張期 (mmHg)	2018	72.9	9.0	72.8	10.6	72.9	10.0	72.7	DPP-4阻害薬	2018	72.6	66.5	69.5	62.2					
	2019	69.9	11.4	72.3	10.7	72.3	10.4	72.4		2019	71.3	66.9	70.0	61.8					
	2020	70.1	9.7	71.4	10.1	71.3	9.8	71.6		2020	69.4	66.2	69.6	61.4					
	2021	69.5	10.5	71.4	10.7	71.6	10.4	71.0		2021	68.4	65.3	69.8	58.8					
HbA1c (%)	2018	7.10	0.79	7.15	0.94	7.02	0.85	7.34	SGLT2阻害薬	2018	27.4	21.3	19.3	24.1					
	2019	7.11	0.92	7.10	0.87	6.95	0.79	7.32		2019	37.2	27.3	26.7	28.3					
	2020	7.03	1.41	7.05	0.91	6.91				2020	43.8	31.5	30.0	33.6					
	2021	7.08	1.56	7.08	0.90	6.95				2021	53.0	36.0	34.4	38.3					
										貴院		全体		一般医症例		専門医症例			
												平均値 標準偏差		平均値 標準偏差		平均値 標準偏差		平均値 標準偏差	



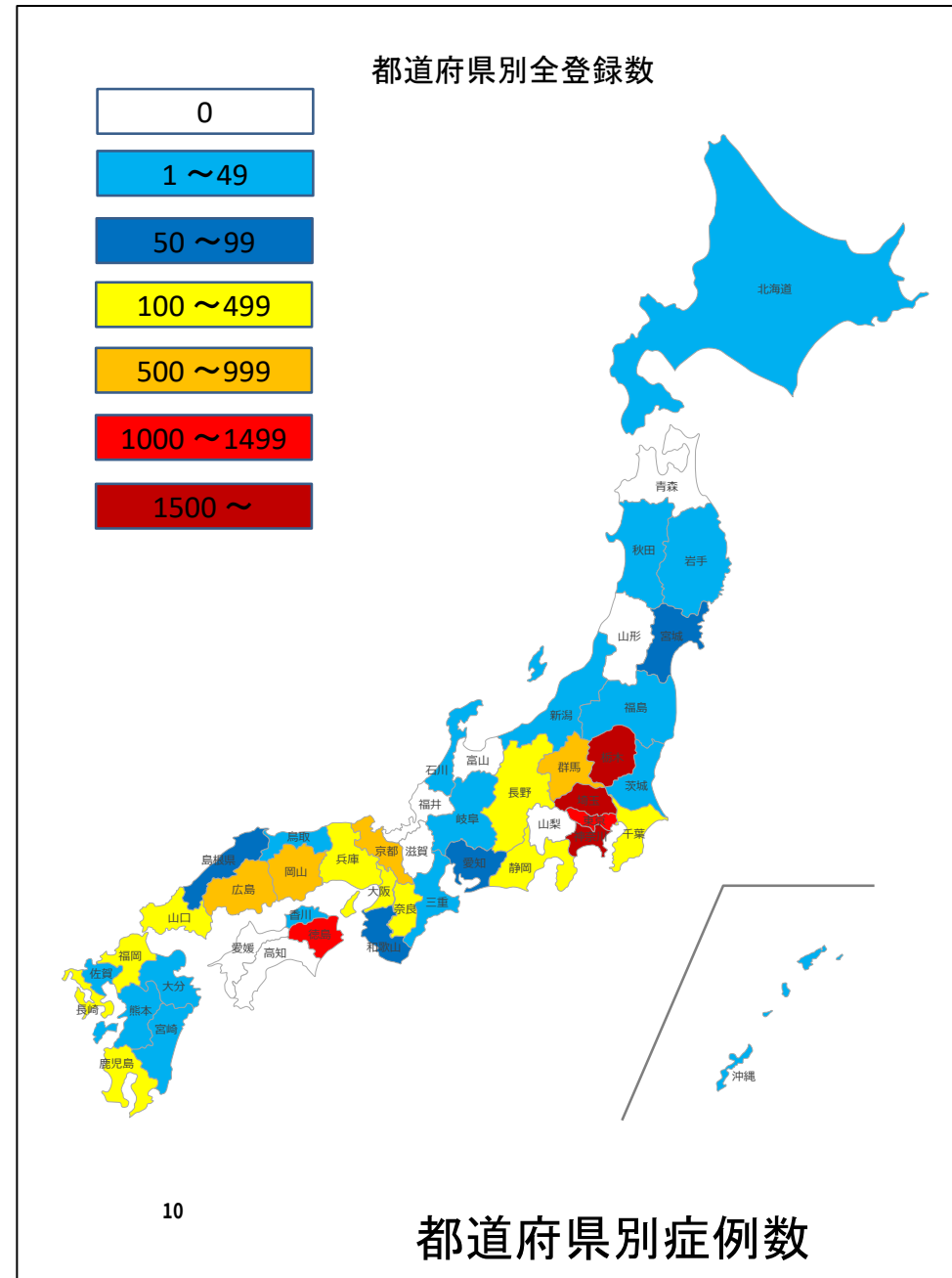
		貴院		全体		一般医症例		専門医症例	
		平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差
外来血圧※ 1回目 (mmHg)	収縮期2020	130.4	15.1	133.6	15.2	132.3	14.8	136.4	15.9
	2021	129.8	16.7	132.6	16.8	131.5	16.5	135.2	17.4
	拡張期2020	73.3	10.8	74.1	11.3	72.8	11.0	77.2	11.6
	2021	72.8	12.8	73.8	12.0	72.8	11.4	76.2	13.0
家庭血圧 直近 (mmHg)	収縮期2020	118.8	11.3	125.6	12.2	127.0	12.6	124.7	11.8
	2021	119.1	11.9	124.3	12.1	126.2	11.9	122.8	12.0
	拡張期2020	71.8	9.5	74.0	9.9	73.8	10.0	74.1	9.8
	2021	72.5	9.3	72.8	9.6	72.3	10.1	73.2	9.3

※ここでの専門医は日本糖尿病学会もしくは日本高血圧学会が認定する専門医

J-DOME研究事業参加の募集



<https://www.jdome.jp/>



日医かかりつけ医機能研修
令和4年度応用研修会

➡ 参加申し込みはこちら

📞 お問い合わせ

📞 03-3942-7215 (日医総研)

✉ jdome@jdome.jp



J-DOME 体制 (2023年1月)



統括 松本吉郎 (日本医師会)
事業責任者 茂松茂人 黒瀬巖 宮川政昭 (日本医師会)
研究責任者 江口成美 (日本医師会総合政策研究機構)
事務局担当 佐久間伸英 (日本医師会総合政策研究機構)、IVC

研究会議 (敬称略)

浅山敬 帝京大学
勝谷友宏 勝谷医院
辻本哲郎 虎の門病院分院
南雲晃彦 ナグモ医院
羽鳥裕 はとりクリニック
山本雄士 (株)ミナケア
宮川政昭 日本医師会

植木浩二郎 国立国際医療研究センター研究所
田中司朗 京都大学
鳥居明 東京都医師会
◎野田光彦 国際医療福祉大学市川病院
松葉育郎 松葉医院
黒瀬巖 日本医師会
江口成美 日本医師会総合政策研究機構

運営会議 (敬称略)

植木浩二郎 国立国際医療研究センター研究所
中島直樹 九州大学
野出孝一 佐賀大学
宮田裕章 慶應義塾大学
黒瀬巖 日本医師会
江口成美 日本医師会総合政策研究機構

大江和彦 東京大学
野田光彦 国際医療福祉大学市川病院
三浦克之 滋賀医科大学
◎茂松茂人 日本医師会
宮川政昭 日本医師会
オブザーバー 厚生労働省

研究審査会 (敬称略)

浅山敬 帝京大学
井上真奈美 国立がん研究センター
野田光彦 国際医療福祉大学市川病院

市原清志 山口大学
◎曾根博仁 新潟大学
松葉育郎 松葉医院 + 日本医師会

(五十音順)

日本医師会J-DOME研究事業の現状

2023年1月12日

日本医師会総合政策研究機構
主席研究員 江口 成美

1. J-DOME : 2022年度収集項目

基本情報、問診

- 電子カルテの有無に関係なく、すべての医療機関でWeb入力可能
- 医療機関の選択で紙用紙による登録も可能
- 1年後の更新時、前回入力内容を表示(紙登録では薄地で印字)

疾患の
選択



日本医師会 かかりつけ医診療データベース研究事業 (J-DOME)

2022年度 症例登録票

施設整理番号

該当疾患に☑ (複数可) ☐ ①糖尿病 ☐ ②高血圧症 ☐ ③脂質異常症 ☐ ④CKD

「☆全症例」部分の記入に加え、糖尿病、高血圧症はそれぞれ「☆糖尿病対象」、「☆高血圧症対象」にもご記入下さい。 症例登録票 v.6.0 2022

赤字の項目は必須項目です。

☆全症例

1 基本情報	登録番号 (J-DOME 登録用の患者番号)		同意の取得		☐あり	
	診療日		西暦 20 年 月 日			
	年齢		() 歳		性別 ☐男性 ☐女性	
	身長		() cm ☐変化なし		体重 () kg	
	喫煙歴		☐あり (本/日 ・ 年数 年) ☐なし ☐過去にあり			
	飲酒 頻度		☐毎日 ☐週に 4~6 日 ☐週に 1~3 日 ☐月に 1 日~3 日 ☐数ヶ月に 1 回 ☐飲まない			
	生活習慣指導	食事療法の指導	☐行っている ☐行っていない	減塩の指導	☐行っている ☐行っていない	運動療法の指導

必須項目だけでもOK

指導の
有無

血圧・血糖値、検査値、処方薬

検査値

2 血圧・血糖	外来血圧・脈拍（直近）	収縮期	（ ） mm Hg	拡張期	（ ） mm Hg	脈拍	（ ） bpm
	血糖値	☐ 空腹時：（ ） mg/dl / ☐ 随時：（ ） mg/dl					
	HbA1c（糖尿病症例必須）	（ ） %（NGSP 値）					
3 検査値	中性脂肪	（ ） mg/dl		HDL コレステロール	（ ） mg/dl		
	総コレステロール	（ ） mg/dl		LDL コレステロール	（ ） mg/dl		
	ALT	（ ） IU/L		血清クレアチニン	（ ） mg/dl		
	尿酸値	（ ） mg/dl					
	血清カリウム <i>NEW</i>	（ ） mEq/l		血清アルブミン <i>NEW</i>	（ ） g/dL		
	尿蛋白	☐ - ☐ ± ☐ + ☐ 2+ ☐ 3+以上 ☐ 未評価・不明		尿潜血（複数回可） <i>NEW</i>	☐ - ☐ ± ☐ + ☐ 2+ ☐ 3+以上 ☐ 肉眼的 ☐ 未評価・不明		
	尿ケトン体	☐ - ☐ + ☐ 2+ ☐ 3+以上 ☐ 未評価・不明		尿アルブミン/クレアチニン比（6ヶ月以内の検査値）	（ ） mg/gCr		
4 処方薬	糖尿病治療薬 （配合剤の場合は、含まれる薬効成分にチェック）	☐ スルホニル尿素（SU）薬 ☐ ビグアナイド薬 ☐ αグルコシダーゼ阻害薬 ☐ チアゾリジン薬 ☐ 速効性インスリン分泌促進薬（グリニド薬） ☐ DPP-4 阻害薬 ☐ SGLT2 阻害薬 ☐ インスリン製剤 ☐ GLP-1 受容体作動薬（注射） ☐ GLP-1 受容体作動薬（経口） ☐ イメグリミン <i>NEW</i> ☐ その他					
	降圧薬 （配合剤の場合は、含まれる薬効成分にチェック）	☐ カルシウム拮抗薬 ☐ アンジオテンシンⅡ受容体拮抗薬（ARB） ☐ 利尿薬 ☐ β遮断薬 ☐ ACE 阻害薬 ☐ 鉱質コルチコイド受容体（MR）拮抗薬 ☐ α遮断薬 ☐ ARNI <i>NEW</i> ☐ その他					
	脂質異常症治療薬	☐ HMG-CoA 還元酵素阻害薬（スタチン系） ☐ その他					
	抗血栓薬	☐ 抗血小板薬 ☐ 抗凝固薬（ ☐ ワルファリン ☐ DOAC） ☐ その他					
	抗認知症薬 <i>NEW</i>	☐ コリンエステラーゼ阻害薬 ☐ NMDA 受容体阻害薬					

処方薬



アラート機能： 異常値など

併発疾患、脂質異常症、CKD、認知症など

☆全症例

7 併発疾患・脂質異常症・CKD・認知症等	冠動脈疾患	☐ あり → (☐ 造影検査※ ☐ その他検査 等) NEW ※造影CTも含む → ☐ 初回又は前回登録時以降 変化なし ☐ 前回登録時以降 変化(新規イベント)あり ※診断名: ☐ 心筋梗塞 ☐ 狭心症 ☐ その他 () ☐ 不明 ※血行再建治療 (PCI/CABG 等) の有無: ☐ あり ☐ なし ☐ その他 () ☐ なし ☐ 不明
	脳血管疾患	☐ あり → ☐ 初回又は前回登録時以降 変化なし ☐ 前回登録時以降 変化(新規イベント)あり ※ 診断名: ☐ 脳梗塞 ☐ 脳出血 ☐ くも膜下出血 ☐ 一過性脳虚血発作 (TIA) ☐ 不明 ☐ なし ☐ 不明
	がん	☐ あり → ☐ 初回又は前回登録時以降 変化なし ☐ 前回登録時以降 変化(新規イベント)あり ※ 診断名: ☐ 胃がん ☐ 肺がん ☐ 大腸がん ☐ 乳がん ☐ 肝臓がん ☐ 膵臓がん ☐ 子宮体がん ☐ 膀胱がん ☐ 前立腺がん NEW ☐ その他 () ☐ 不明 ☐ なし ☐ 不明
	心不全	☐ あり (☐ 軽度 ☐ 中等度 ☐ 重度 ☐ 不明) ☐ なし ☐ 不明
	不整脈	☐ あり ☐ なし ☐ 不明 ※ 診断名: ☐ 心房細動 ☐ その他 () ☐ 不明
	脂質異常症	☐ あり ☐ なし ☐ 不明 診断名: ☐ 高コレステロール血症 ☐ 高中性脂肪血症 ☐ その他 () ☐ 不明
	認知症	☐ あり NEW (☐ アルツハイマー型 ☐ 血管性 ☐ 左記以外 ☐ 不明) ☐ なし ☐ 不明
	フレイル (65 歳以上)	☐ あり ☐ なし ☐ 不明

症例データの活用

- 専門医への紹介時、登録内容を印刷して利用可能
- 過去の登録症例を個々にダウンロードして履歴などの確認が可能

- J-DOMEレポートで自院の診療の傾向把握が可能
- 紹介時の診療情報として利用、患者さんとの情報共有の機会
- 日医会長名の感謝状（院内掲示）と、地域のかかりつけ医としてネット掲載（J-DOME参加施設リスト）
- 症例登録への対価や生涯教育単位を検討中
- 今まで行われてこなかった、全国的なかかりつけ医の症例収集が、わが国のかかりつけ医診療の推進につながる



コロナ禍での受診控えと症状悪化について（2019年→2020年）

- コロナ禍の2020年4月以降において、1年前より通院回数が「大きく減少した」糖尿病患者は通院回数が「変わらない」・「少し減少した」患者に比べて血糖コントロールが有意に悪化していた

通院変化	HbA1c変化量	度数	標準偏差
大きく減少	0.36	67	1.149
やや減少	-0.02	170	0.889
変わらない	-0.06	1382	0.665
合計	-0.04	1619	0.722

- コロナ禍においても受診継続によって症状悪化を防ぐことの必要性が示された

(第4回J-DOMEレポートより) 糖尿病症例 (2018年～2021年)



糖尿病症例の患者背景

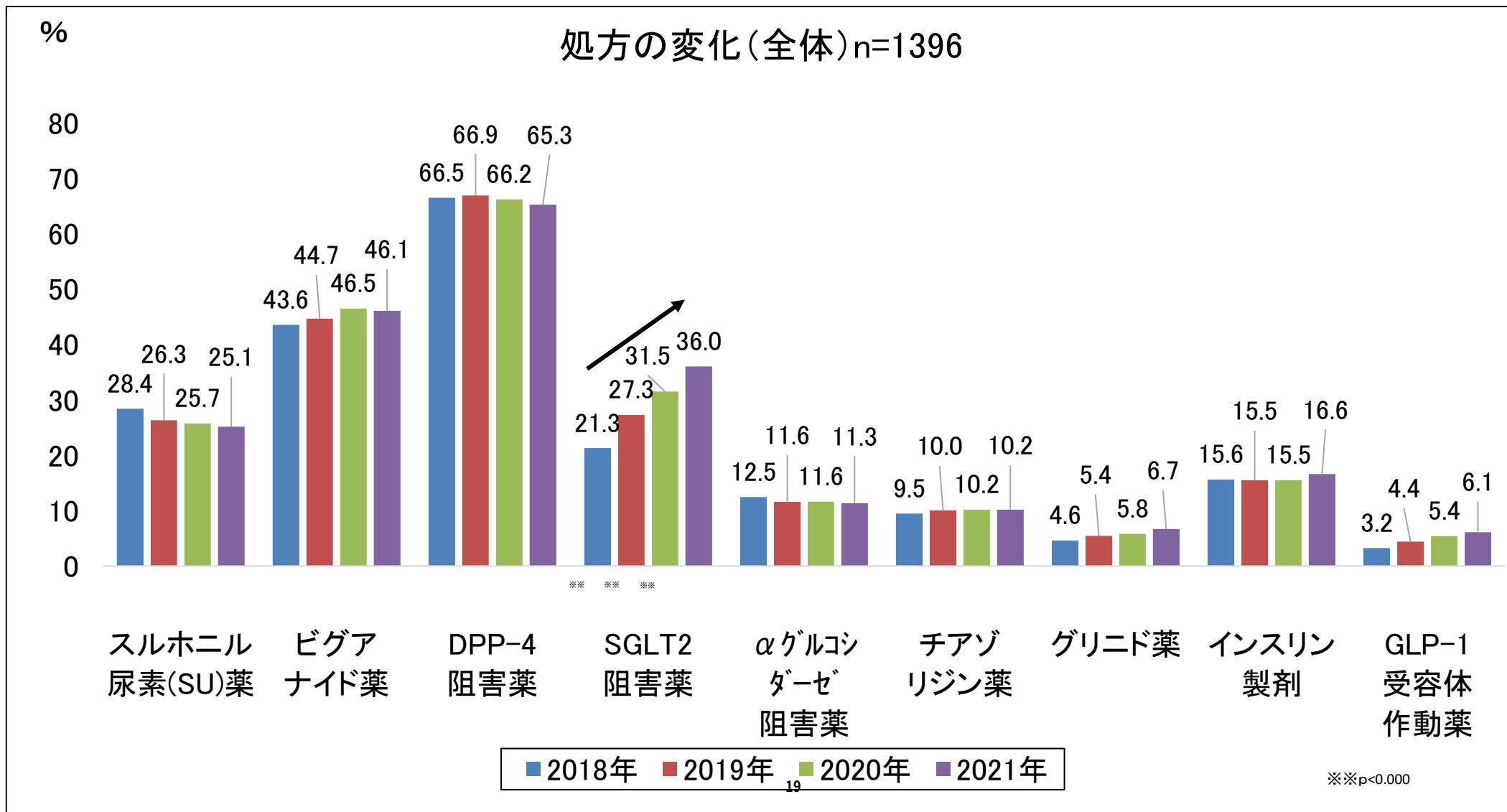
		貴院		全体		一般医症例		専門医症例	
		n = 117		n = 1,396		n = 819		n = 577	
		平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差
性別(女性%)	2021	41.9	%	41.5	%	43.3	%	39.0	%
年齢(歳)	2021	74.1	10.6	69.8	11.4	71.3	11.5	67.7	11.0
BMI (kg/m ²)	2018	24.7	4.1	25.4	4.3	25.3	4.1	25.5	4.5
	2019	24.2	3.9	25.3	4.3	25.2	4.1	25.5	4.5
	2020	24.3	3.9	25.2	4.3	25.1	4.2	25.3	4.5
	2021	24.0	3.8	25.0	4.3	24.9	4.2	25.1	4.6
外来血圧 収縮期 (mmHg)	2018	135.2	14.6	130.4	14.0	131.1	13.7	129.4	14.4
	2019	129.7	14.0	130.1	14.1	130.3	13.9	129.7	14.3
	2020	128.4	13.9	130.3	13.6	130.4	13.3	130.2	14.1
	2021	128.9	14.2	130.2	14.7	131.0	15.0	129.0	14.3
外来血圧 拡張期 (mmHg)	2018	72.9	9.0	72.8	10.6	72.9	10.0	72.7	11.3
	2019	69.9	11.4	72.3	10.7	72.3	10.4	72.4	11.1
	2020	70.1	9.7	71.4	10.1	71.3	9.8	71.6	10.5
	2021	69.5	10.5	71.4	10.7	71.6	10.4	71.0	11.1
HbA1c (%)	2018	7.10	0.79	7.15	0.94	7.02	0.85	7.34	1.03
	2019	7.11	0.92	7.10	0.87	6.95	0.79	7.32	0.94
	2020	7.03	1.41	7.05	0.91	6.91	0.86	7.23	0.95
	2021	7.08	1.56	7.08	0.90	6.95	0.82	7.27	0.98

		貴院		全体		一般医症例		専門医症例	
		n = 117		n = 1,396		n = 819		n = 577	
		平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差
中性脂肪 (mg/dL)	2018	136.1	78.1	148.9	101.1	143.7	104.6	155.2	96.3
	2019	141.1	92.2	154.2	103.6	145.8	89.1	164.3	118.0
	2020	146.7	92.2	154.2	102.0	144.8	93.5	166.7	111.2
	2021	156.4	103.3	150.6	104.1	144.2	108.9	159.2	96.5
	n	112		1,335		770		565	
LDL (mg/dL)	2018	—		—		—		—	
	2019	93.6	22.2	109.3	28.2	110.3	28.4	107.9	27.9
	2020	93.1	23.2	106.3	27.5	105.8	27.6	106.9	27.4
	2021	95.7	26.2	105.6	28.3	105.0	28.6	106.5	27.9
	n	112		1,258		727		531	
HDL (mg/dL)	2018	56.0	13.6	56.5	14.9	56.8	15.0	56.2	14.7
	2019	55.6	14.8	56.7	15.1	57.2	15.0	56.0	15.2
	2020	54.9	14.9	56.2	15.3	56.7	15.1	55.6	15.6
	2021	54.1	14.9	56.1	15.0	56.8	15.0	55.2	15.0
	n	112		1,234		690		544	

対象：糖尿病患者として2018年～2021年まで4年間連続して登録された同一症例 n = 1396

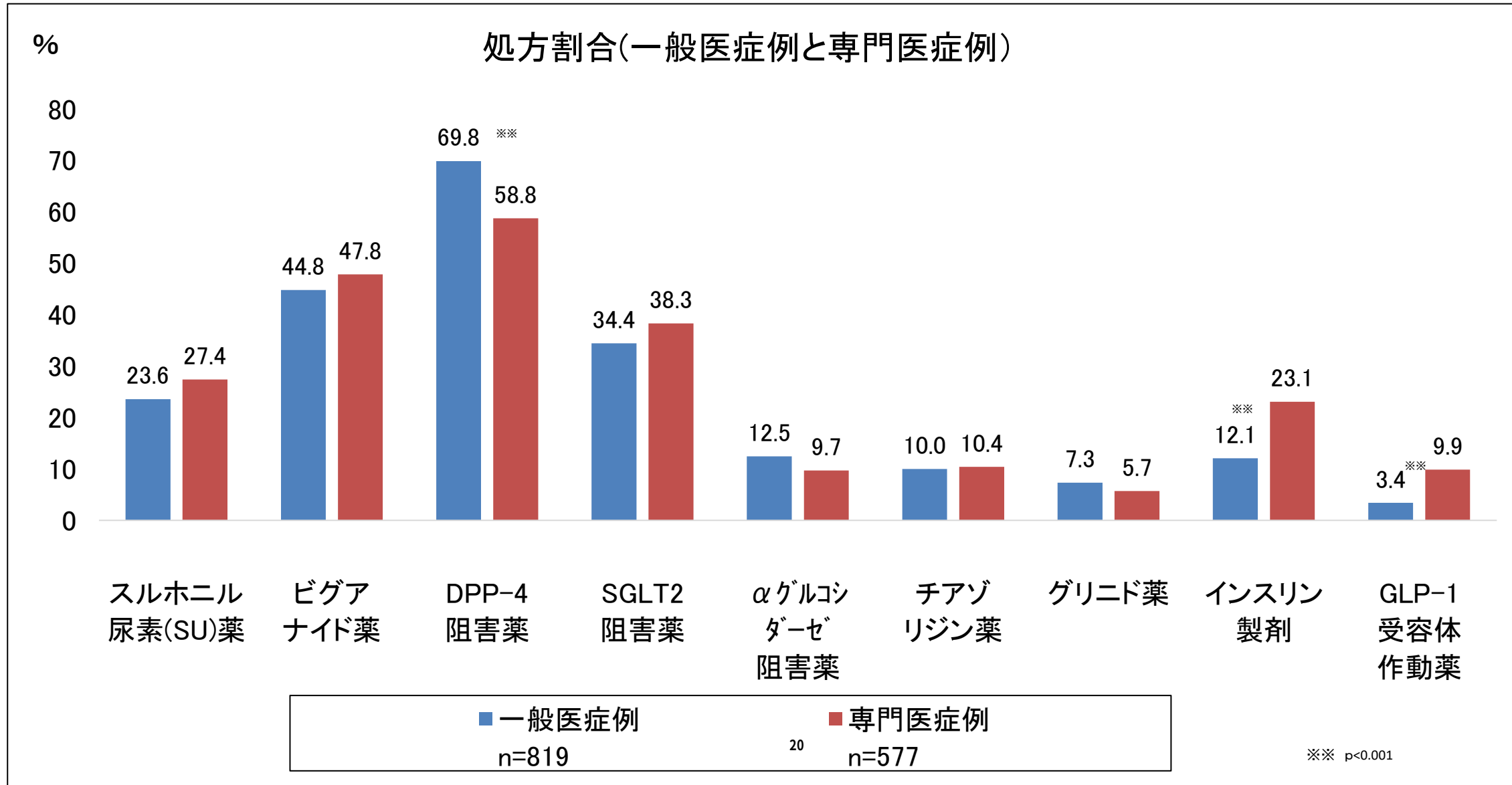
糖尿病症例（2018年～2021年）-糖尿病治療薬の処方

- DPP-4阻害薬、ビグアナイド薬、SGLT2阻害薬の処方割合が高い。SGLT 2 阻害薬は過去4年で急増した



糖尿病治療薬の処方 ー一般医症例と専門医症例

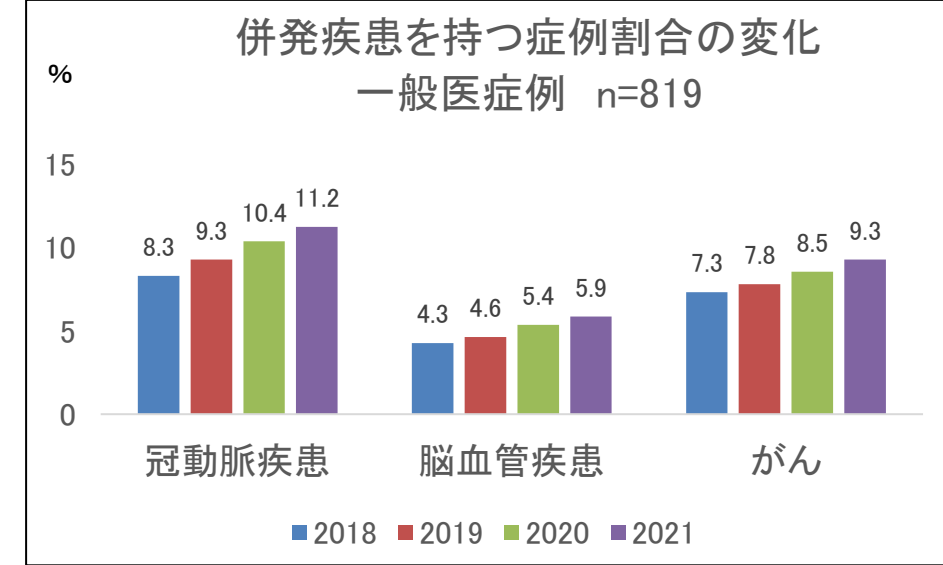
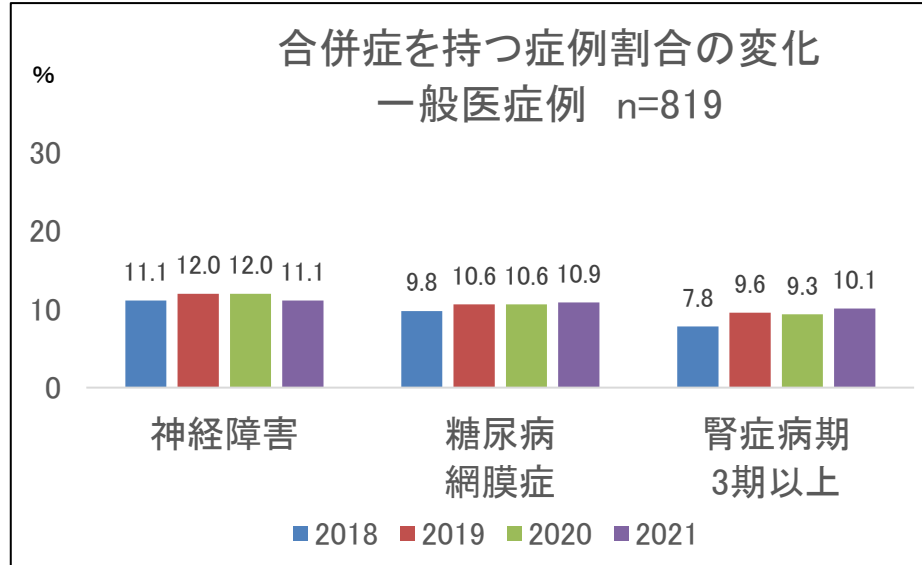
- 一般医症例と専門医症例の処方割合に違いが示された



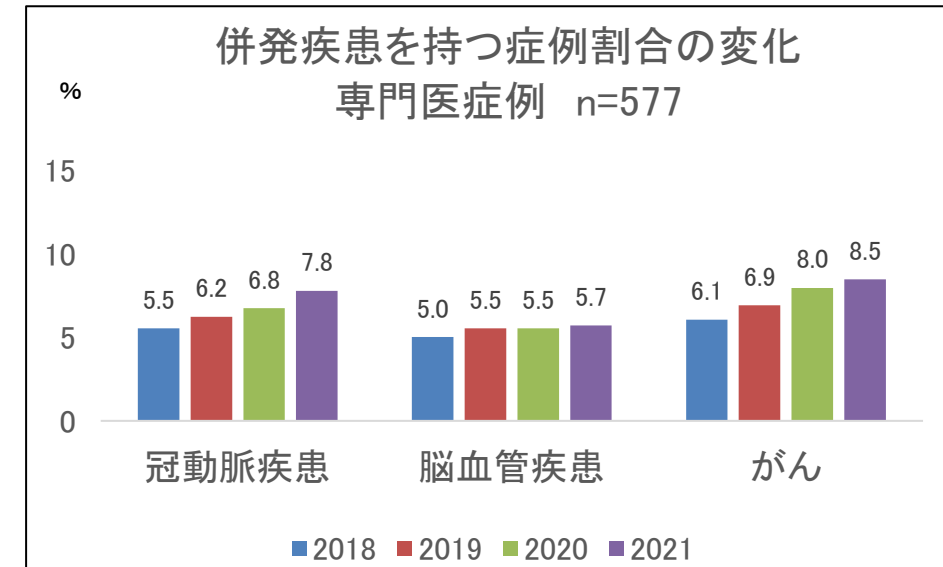
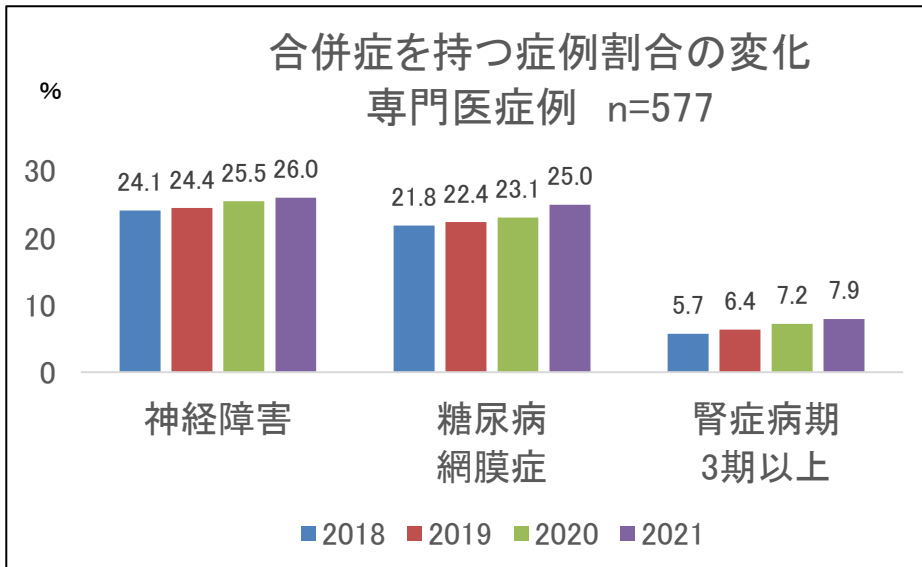
糖尿病症例（2018年～2021年） - 合併症・併発疾患

合併症・併発疾患を有する症例の割合 ー 神経障害、網膜症、腎症、冠動脈疾患、脳血管疾患、がん

一般医症例
(非専門医)



専門医



高血圧症例（2020～21年）－外来血圧、家庭血圧

- 2020年から2021年にかけて血圧値はやや改善していた

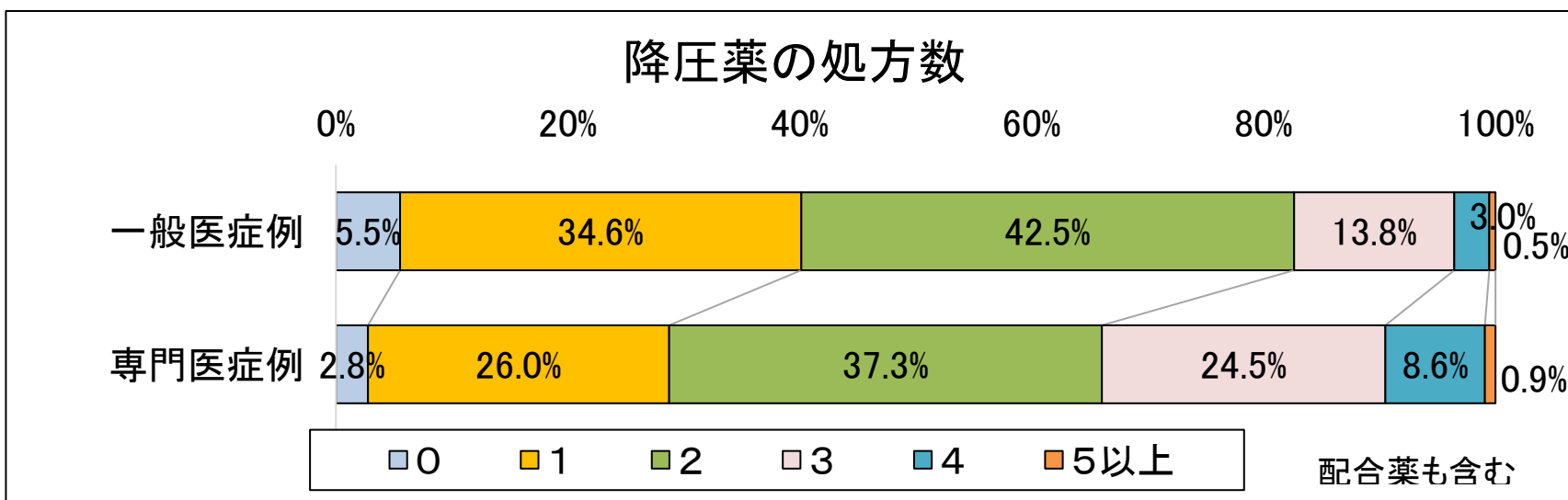
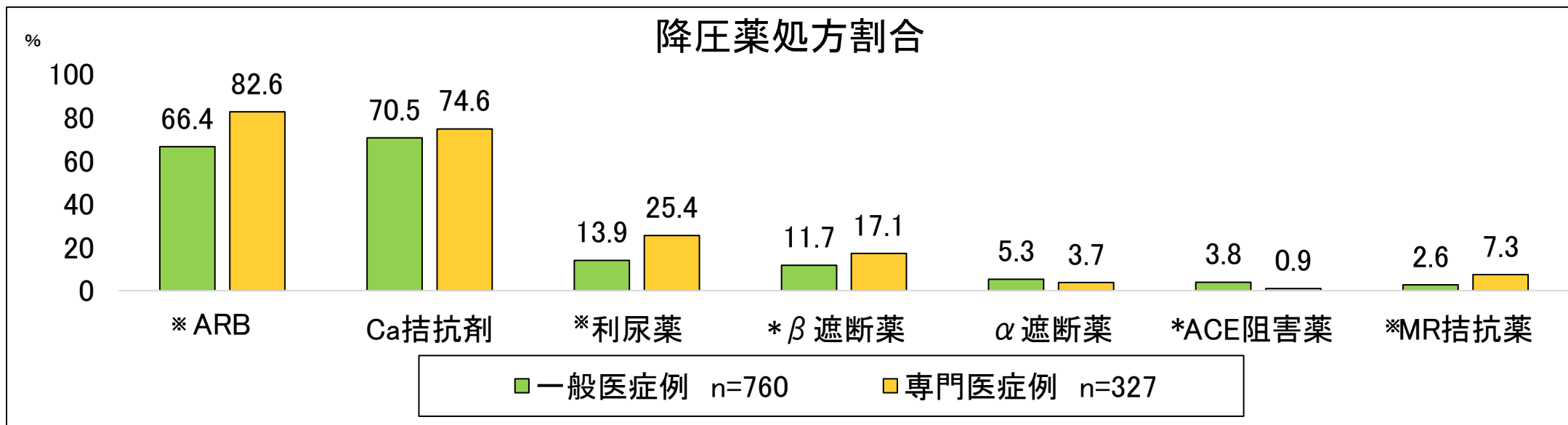
		全体(n=1085)		一般医症例 (n=758)		専門医症例 (n=327)	
		平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差
外来血圧 1回目 (mmHg)	収縮期2020	133.6	15.2	132.3	14.8	136.4	15.9
	2021	132.6	16.8	131.5	16.5	135.2	17.4
	拡張期2020	74.1	11.3	72.8	11.0	77.2	11.6
	2021	73.8	12.0	72.8	11.4	76.2	13.0
		全体(n=388)		一般医症例 (n=174)		専門医症例 (n=214)	
		平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差
家庭血圧 直近 (mmHg)	収縮期2020	125.6	12.2	127.0	12.6	124.7	11.8
	2021	124.3	12.1	126.2	11.9	122.8	12.0
	拡張期2020	74.0	9.9	73.8	10.0	74.1	9.8
	2021	72.8	9.6	72.3	10.1	73.2	9.3

一般医症例と
専門医症例
の間の有意差
p<0.01

（対象は2020年と2021年の2年間登録のある症例）



高血圧症例 – 降圧薬の処方



降圧薬の平均処方数:

一般医症例1.8

専門医症例2.1



高血圧症例 – 塩分摂取量

- 塩分摂取量と血圧値の関係性が示された。減塩指導の重要性が示唆される



推定塩分摂取量(2020年、2021年)

		全体		うち一般医症例		うち専門医症例	
		平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差
推定塩分摂取量(g)1日	2020	9.4	2.5	9.9	2.8	9.0	2.3
	2021	8.7	2.6	8.4	2.7	8.9	2.5
n		347		130		217	

*

一般医症例と
専門医症例
の間の有意差
p<0.01

(2020年と2021年の両方に塩分摂取量の登録がある症例 n=347)

推定塩分摂取量と血圧値(2021年)

2021年 1日塩分摂取量	外来血圧(mmHg) (n=347)		家庭血圧(mmHg) (n=232)	
	収縮期	拡張期	収縮期	拡張期
6g未満	127.1	76.1	118.2	73.6
6g～10g未満	132.1	74.3	123.4	73.2
10g以上	137.6	78.1	123.1	74.5
全体	133.3	75.4	123.0	73.5

(塩分摂取量と外来血圧値の登録がある症例 n=347、うち家庭血圧値の登録もある症例n=232)

- 分析結果は専門学会や地域の研修会等で発表
 - 令和4年日本高血圧学会総会でJ-DOMEシンポジウム
- 病院専門医との情報共有によって、かかりつけ医への理解が高まる
- 学会や地域・地域医師会の取り組みとの連携の推進
- 医療DXの推進に向けて、診療データの利活用の方法や意義を検証



3. まとめ 参加医師からの声

2022年5月14日 日本糖尿病学会年次学術集会

J-DOMEに参加して
 実地医家/糖尿病非専門医としての立場から

すぎはら眼科内科
杉原雄策

	当院	全体	非専門医	専門医
	N=149	N=3241	N=2005	N=1236
HbA1c	6.5	7.1	6.9	7.2

	当院	全体	一般医	専門医
食事療法	88.1	89.6	88.3	91.6
運動療法	88.1	74.0	73.5	
歯科定期受診	0.0	34.5	34.9	
眼科定期受診	10.4	56.4	48.1	

	N=149	当院 (%)
スルホニル尿素(SU)薬		3.6
ビグアナイド薬		25.4
DPP-4阻害薬		25.4
SGLT2阻害薬		53.2
αグルコシダーゼ阻害薬		26.9
チアゾリジン薬		16.5
グリニド薬		2.2
インスリン製剤		2.1
GLP-1受容体作動薬		3.3
血糖降下薬3種類以上		16.4

糖尿病/高血圧の非専門医の私にとって、開業医としての診療に不安がありました。

しかし、J-DOMEを活用することで自身の現状の把握や、全国の専門医の処方傾向を掴むことができ、不安解消の一助となりました。

現在では、診療の羅針盤として活用をしています。



ご参加の流れ

J-DOMEホームページより参加申し込みをお願いします

J-DOME事務局より登録開始キットをお送りします



➡ 参加申し込みはこちら

クリック

🔍 お問い合わせ

📞 03-3942-7215 (日医総研)

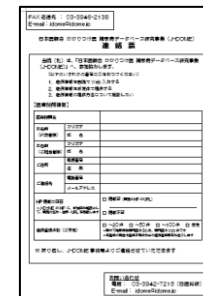
✉ jdome@jdome.jp



メールまたは
FAXでのお申し
込みも可能です



<https://www.jdome.jp/>



連絡票

J-DOME研究事業参加の募集



➡ 参加申し込みはこちら

📞 お問い合わせ

📞 03-3942-7215 (日医総研)

✉ jdome@jdome.jp

<https://www.jdome.jp/>



ご清聴ありがとうございました。



日医かかりつけ医機能研修
令和4年度応用研修会



該当疾患に☑（複数可） ☐①糖尿病 ☐②高血圧症 ☐③脂質異常症 ☐④CKD

「☆全症例」部分の記入に加え、糖尿病、高血圧症はそれぞれ「☆糖尿病対象」、「☆高血圧症対象」にもご記入下さい。 症例登録票v.6.0 2022

赤字の項目は必須項目です。

☆全症例

1 基本情報	登録番号 (J-DOME 登録用の患者番号)			同意の取得	☐ あり	
	診療日	西暦 20 年 月 日				
	年齢	() 歳	性別	☐ 男性 ☐ 女性		
	身長	() cm ☐ 変化なし	体重	() kg		
	喫煙歴	☐ あり (本/日 ・ 年数 年) ☐ なし ☐ 過去にあり				
	飲酒 頻度	☐ 毎日 ☐ 週に4~6日 ☐ 週に1~3日 ☐ 月に1日~3日 ☐ 数ヶ月に1回 ☐ 飲まない				
	生活習慣指導	食事療法の指導	☐ 行っている ☐ 行っていない	減塩の指導	☐ 行っている ☐ 行っていない	運動療法の指導
2 血圧 血糖	外来血圧・脈拍（直近）	収縮期	() mm Hg	拡張期	() mm Hg	脈拍 () bpm
	血糖値	☐ 空腹時：() mg/dl / ☐ 随時：() mg/dl				
	HbA1c（糖尿病症例必須）	() % (NGSP 値)				
3 検査値	中性脂肪	() mg/dl	HDL コレステロール	() mg/dl		
	総コレステロール	() mg/dl	LDL コレステロール	() mg/dl		
	ALT	() IU/L	血清クレアチニン	() mg/dl		
	尿酸値	() mg/dl				
	血清カリウム NEW	() mEq/l	血清アルブミン NEW	() g/dL		
	尿蛋白	☐ ー ☐ ± ☐ + ☐ 2+ ☐ 3+以上 ☐ 未評価・不明	尿潜血（複数可） NEW	☐ ー ☐ ± ☐ + ☐ 2+ ☐ 3+以上 ☐ 肉眼的 ☐ 未評価・不明		
尿ケトン体	☐ ー ☐ + ☐ 2+ ☐ 3+以上 ☐ 未評価・不明	尿アルブミン/クレアチニン 比（6ヶ月以内の検査値）	() mg/gCr			
4 処方薬	糖尿病治療薬 (配合剤の場合は、含まれる薬効成分にチェック)	☐ スルホニル尿素 (SU) 薬 ☐ ビグアナイド薬 ☐ αグルコシダーゼ阻害薬 ☐ チアゾリジン薬 ☐ 速効性インスリン分泌促進薬 (グリニド薬) ☐ DPP-4 阻害薬 ☐ SGLT2 阻害薬 ☐ インスリン製剤 ☐ GLP-1 受容体作動薬 (注射) ☐ GLP-1 受容体作動薬 (経口) ☐ イメグリミン NEW ☐ その他				
	降圧薬 (配合剤の場合は、含まれる薬効成分にチェック)	☐ カルシウム拮抗薬 ☐ アンジオテンシンⅡ受容体拮抗薬 (ARB) ☐ 利尿薬 ☐ β遮断薬 ☐ ACE 阻害薬 ☐ 鉱質コルチコイド受容体 (MR) 拮抗薬 ☐ α遮断薬 ☐ ARNI NEW ☐ その他				
	脂質異常症治療薬	☐ HMG-CoA 還元酵素阻害薬 (スタチン系) ☐ その他				
	抗血栓薬	☐ 抗血小板薬 ☐ 抗凝固薬 (☐ ワルファリン ☐ DOAC) ☐ その他				
	抗認知症薬 NEW	☐ コリンエステラーゼ阻害薬 ☐ NMDA 受容体阻害薬				

☆糖尿病対象

5 糖尿病 基本情報・合併症	糖尿病の診断年月	(西暦 年 月) ☐ 不明		
	当院への糖尿病通院歴	☐ 初診 ☐ ~1年 ☐ 1~5年 ☐ 6~10年 ☐ 11~15年 ☐ 15年以上		
	糖尿病の家族歴 (2親等以内)	☐ あり ☐ なし ☐ 不明		
	糖尿病網膜症	☐ あり (☐ 単純 ☐ 増殖前 ☐ 増殖) ☐ なし ☐ 不明		
	神経障害	☐ あり ☐ なし ☐ 不明	人工透析	☐ なし ☐ あり
	足病変	☐ あり (☐ 壊疽 ☐ 潰瘍 ☐ 切断) ☐ なし ☐ 不明	足白癬	☐ あり ☐ なし ☐ 不明

☆高血圧症対象

6 高血圧症 基本情報	高血圧症の診断年月	(西暦 年 月) ☐ 不明						
	高血圧症の家族歴 (2親等以内)	☐ あり ☐ なし ☐ 不明						
	外来血圧・脈拍 (診療日の2回目測定値)	収縮期	() mm Hg	拡張期	() mm Hg	脈拍	() bpm	
	家庭血圧	直近 (診療日に最も近い日)	収縮期	() mm Hg	拡張期	() mm Hg	脈拍	() bpm
	・脈拍	前回 (上記の次に新しい日)	収縮期	() mm Hg	拡張期	() mm Hg	脈拍	() bpm
	推定塩分摂取量 (可能な場合は、随時尿 (起床後第2尿) 検査による推定 1日食塩摂取量を用いて算出)	1日食塩摂取量 () g/日						

☆全症例

7 併発疾患・脂質異常症・CKD・認知症等	冠動脈疾患	☐ あり → (☐ 造影検査※ ☐ その他検査 等) NEW ※造影 CT も含む → ☐ 初回又は前回登録時以降 変化なし ☐ 前回登録時以降 変化(新規イベント)あり ※診断名: ☐ 心筋梗塞 ☐ 狭心症 ☐ その他 () ☐ 不明 ※血行再建治療 (PCI/CABG 等) の有無: ☐ あり ☐ なし ☐ その他 () ☐ なし ☐ 不明			
	脳血管疾患	☐ あり → ☐ 初回又は前回登録時以降 変化なし ☐ 前回登録時以降 変化(新規イベント)あり ※ 診断名: ☐ 脳梗塞 ☐ 脳出血 ☐ くも膜下出血 ☐ 一過性脳虚血発作 (TIA) ☐ 不明 ☐ なし ☐ 不明			
	がん	☐ あり → ☐ 初回又は前回登録時以降 変化なし ☐ 前回登録時以降 変化(新規イベント)あり ※ 診断名: ☐ 胃がん ☐ 肺がん ☐ 大腸がん ☐ 乳がん ☐ 肝臓がん ☐ 膵臓がん ☐ 子宮体がん ☐ 膀胱がん ☐ 前立腺がん NEW ☐ その他 () ☐ 不明 ☐ なし ☐ 不明			
	心不全	☐ あり (☐ 軽度 ☐ 中等度 ☐ 重度 ☐ 不明) ☐ なし ☐ 不明			
	不整脈	☐ あり ☐ なし ☐ 不明 ※ 診断名: ☐ 心房細動 ☐ その他 () ☐ 不明			
	脂質異常症	☐ あり ☐ なし ☐ 不明 診断名: ☐ 高コレステロール血症 ☐ 高中性脂肪血症 ☐ その他 () ☐ 不明			
	認知症	☐ あり NEW (☐ アルツハイマー型 ☐ 血管性 ☐ 左記以外 ☐ 不明) ☐ なし ☐ 不明			
	フレイル (65 歳以上)	☐ あり ☐ なし ☐ 不明			
1 年以内に認知症、認知・生活機能、フレイルについて評価・スコアを測定されている場合のみ下記をお願いします。					
評価・スコア	認知症	MMSE () 点 / 長谷川式 () 点	認知・生活機能	DASC-8 () 点	
NEW	フレイル	☐ 体重減少 ☐ 主観的疲労感 ☐ 日常生活活動量の減少 ☐ 身体能力(歩行速度)の減弱 ☐ 筋力(握力)の低下			

☆糖尿病対象

8 他科受診等	歯科定期受診 (年 1 回以上)	☐ あり ☐ なし ☐ 不明	歯周病	☐ あり ☐ なし ☐ 不明
	眼科定期受診 (年 1 回以上)	☐ あり ☐ なし ☐ 不明		
	他者の介助を必要とする低血糖の発生	☐ あり ☐ なし		
	転倒による骨折の有無	☐ あり ☐ なし ☐ 不明		
	糖尿病連携手帳の使用	☐ あり ☐ なし		

☆全症例

9 その他 NEW	貴院以外の受診状況 (併診)	☐ 受診なし ☐ 不明 ☐ 受診あり (☐ 糖尿病専門医 ☐ 高血圧専門医 ☐ 腎臓専門医 ☐ 左記以外の医師を受診)			
	臨床上の課題 (複数可)	☐ 最適な治療薬の選択が難しい ☐ 指導 (食事・運動) が不十分 ☐ 生活習慣意識の変更が困難 ☐ 治療薬へのアドヒアランスが不十分 ☐ 受診が定期的に行われない ☐ 紹介する専門医が見つからない ☐ その他 () ☐ 特になし			
	新型コロナウイルスの感染	☐ あり (1 回目: 西暦 20() 年() 月、2 回目: 20() 年() 月、3 回以上の場合の年月()) ☐ なし ☐ 不明			
	オンライン診療の実施	☐ あり () ヶ月に 1 度 ☐ なし ☐ 今後、実施を検討・予定			
	生活習慣病関連の算定	☐ 特定疾患療養管理料 ☐ 生活習慣病管理料 ☐ 地域包括診療加算 ☐ 地域包括診療料 ☐ 不明			

過去に登録された患者さんの外来が途切れている場合のみ下記をお願いします。

外来受診が途切れた場合	その理由	☐ 転医・転居 ☐ 死亡 (理由) ☐ その他 () ☐ 不明
-------------	------	---

FAX 送信先 : 03-3946-2138

E-mail : jdome@jdome.jp



日本医師会 かかりつけ医診療データベース研究事業（J-DOME） ご 参 加 連 絡 票

「日本医師会かかりつけ医診療データベース研究事業（J-DOME）」に参加します。

医療機関名		
住所	郵便番号	
	住 所	
ご参加者 (医師)	フリガナ	
	氏 名	
ご担当者 (ご連絡窓口)	フリガナ	
	氏 名	
連絡先	電話番号	
	メールアドレス	
主たる診療科		

1. 症例登録は、J-DOME 症例登録 Web サイトからの入力もしくは紙登録票への記載の 2通りがあります。ご希望をお教え下さい。 ☐ Web 入力 ☐ 紙登録票に記載して郵送	
➤ 上記が紙登録票の場合、おおよその症例件数の予定をお教え下さい。 (頂いた数の登録票を郵送いたします) ☐ ~20 件 ☐ ~50 件 ☐ ~100 件 ☐ 未定	
2. J-DOME ではホームページに参加施設一覧を掲載しています。 (https://www.jdome.jp/institution.html) 貴院の掲載の可否をお教えてください。掲載内容は、施設名、住所、HP の URL です。 ☐ 掲載可 URL: _____ ☐ 掲載不可	

ご参加いただき誠に有難うございます。
J-DOME 事務局より折り返しご連絡させていただきます。



日本医師会
かかりつけ医
診療データベース研究事業

J-DOME

JAPAN MEDICAL ASSOCIATION
DATABASE OF CLINICAL MEDICINE

症例レジストリを活用した効果的
治療に向けて協力施設を募集しています

J-DOMEは、かかりつけ医による生活習慣病治療の促進と
重症化予防を目指しています。是非ご参加ください。

かかりつけ医
診療所・中小病院



J-DOME
症例データベース



日本医師会倫理審査委員会承認済み

問い合わせ先：J-DOME事務局 電話03-3942-7215

E-mail jdome@jdome.jp

ホームページ <https://www.jdome.jp/>

JDOME 



公益社団法人 日本医師会

J-DOMEとは？

かかりつけ医が診る糖尿病患者／高血圧患者の診療データから治療の実態を把握するための日本医師会の研究事業です。
客観的な解析結果を日常診療に役立てて頂くと共に、症例研究を実施します。

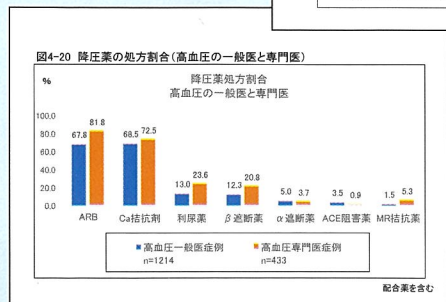
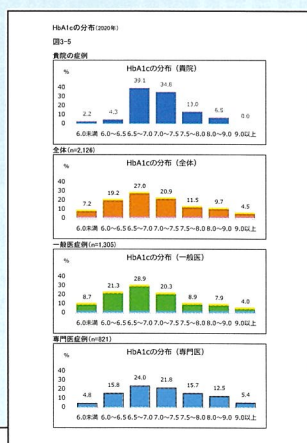
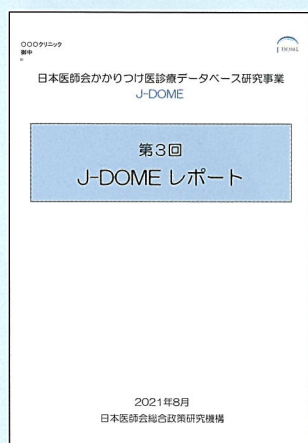
対象と登録

対象は、定期通院の2型糖尿病患者もしくは高血圧患者（診療所もしくは中小病院に定期通院する患者）。

基本情報、合併症、検査結果、処方など約50項目（多くは選択方式）について年1回登録して頂きます。匿名化されたデータは機密情報としてサーバに格納されます。

参加の意義

協力施設には分析結果をわかりやすくグラフ化した小冊子「J-DOMEレポート」を配布します。自院の患者の診療実態を他医療機関との比較などを通じて客観的に把握できます。



施設/地域別
比較レポート

症例登録

症例登録票

WEB

J-DOMEデータベース

収集項目

分類	項目
基本情報	年齢、性別、身長、体重
特性	診断年齢、家族歴、通院歴、喫煙歴、飲酒頻度など
合併症・併発疾患	神経障害、網膜症、足病変、腎症、冠動脈疾患、脳血管疾患、がん・悪性腫瘍、不整脈、認知症など
指導・他科受診	食事・運動療法、歯科定期受診・眼科定期受診
検査値	外来血圧、血糖値、HbA1c、HDL、LDL、中性脂肪、ALT、血清クレアチニン、尿蛋白、家庭血圧など
処方薬	糖尿病治療薬（DPP-4阻害薬、ビッグuanイド薬、SGLT2阻害薬など）、降圧薬、脂質異常症治療薬 など
その他	低血糖の発生、転倒による骨折、不整脈、外来受診が途切れた場合の理由、など

J-DOMEは、かかりつけ医の大規模データベースの構築を用いた効果的な治療の促進を目指しています。

協会けんぽの各種申請書（届出書）

2023年1月以降 新様式のご使用を お願いします



協会けんぽでは、より分かりやすくすること、より記入しやすくすること、より迅速に給付金をお支払いすること等を目的として、2023年1月に各種申請書（届出書）の様式を変更します。

※2023年1月以降に旧様式で申請された場合、事務処理等に時間を要してしまうことがございますので、新様式のご使用をお願いします。



様式を変更する主な申請書（届出書）

健康保険給付関係

傷病手当金支給申請書
療養費支給申請書（立替払等）
療養費支給申請書（治療用装具）
限度額適用認定申請書
限度額適用・標準負担額減額認定申請書
高額療養費支給申請書
出産手当金支給申請書
出産育児一時金支給申請書
出産育児一時金内払金支払依頼書
埋葬料（費）支給申請書
特定疾病療養受療証交付申請書

任意継続関係

任意継続被保険者資格取得申出書
任意継続被保険者被扶養者（異動）届
任意継続被保険者資格喪失申出書
任意継続被保険者 氏名 生年月日 性別 住所 電話番号変更（訂正）届

被保険者証等再交付関係

被保険者証再交付申請書
高齢受給者証再交付申請書



令和5年度 委託料単価

1. 特定健康診査の料金

40歳～74歳

区 分		1人当たり委託料単価(税込)			
		市町国保	前年度比	集合契約B (健保組合・国保組合等)	前年度比
基本項目		8,611 円	22 円	8,677 円	22 円
詳細 項目	貧血検査	231 円	0 円	644 円	0 円
	心電図検査	1,430 円	0 円	1,430 円	0 円
	眼底検査	3,784 円	0 円	3,784 円	0 円
	血清クレアチニン・eGFR	0 円	0 円	0 円	0 円
追加健診 (HbA1c、血清クレアチニン・eGFR、尿酸、尿潜血)		640 円	0 円		
治療中患者情報提供		3,300 円	0 円		

採血料
35点→37点

2. 後期高齢者健康診査の料金

75歳～

区 分	委託料単価(税込)	前年度比
基本項目	8,611 円	22 円
追加健診(血清クレアチニン・eGFR)	0 円	0 円

採血料
35点→37点

3. 特定保健指導

動機付け支援:40歳～74歳(動機付け支援相当40歳～74歳)、積極的支援:40歳～64歳

区 分	委託料単価(税込)	前年度比
動機付け支援	9,429 円	0 円
積極的支援	36,667 円	0 円

4. その他、健診等機関から関係機関への委託料

区 分	委託料単価(税込)	前年度比
〈登録衛生検査所・健康づくり財団〉 特定健診等、請求データの電子化	448 円	0 円
〈NTTデータ関西〉 ※1名につき2回請求 特定保健指導の請求データの電子化	605 円	0 円
眼底検査の再委託 (滋賀県眼科医会がとりまとめる 眼科医療機関への委託)	3,484 円	0 円

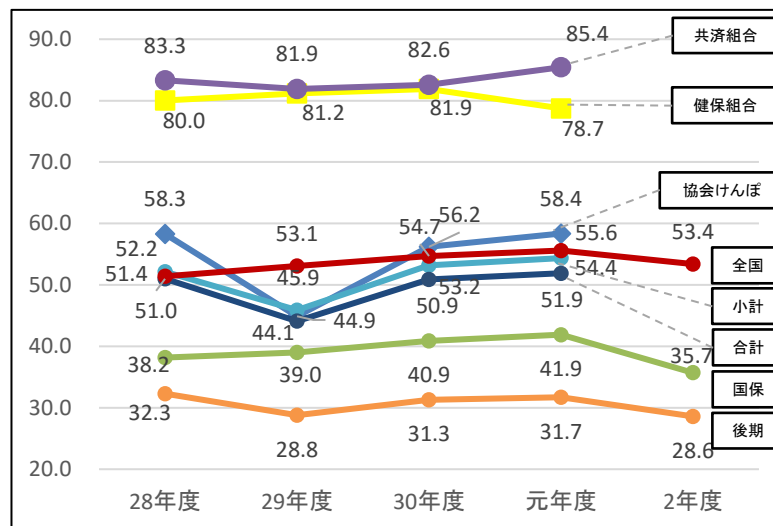
年度別 医療保険者別 特定健診等受診率（平成28～令和2年度）

単位：％

医療保険者	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
協会けんぽ	58.3	44.9	56.2	58.4	
健保組合	80.0	81.2	81.9	78.7	
国保	38.2	39.0	40.9	41.9	35.7
共済組合	83.3	81.9	82.6	85.4	
小計	52.2	45.9	53.2	54.4	
後期高齢者医療	32.3	28.8	31.3	31.7	28.6
合計	51.0	44.1	50.9	51.9	
全国(74歳未満)	51.4	53.1	54.7	55.6	53.4

※「国保」は、国保組合を含めた受診率です。

※被用者保険の令和2年度分については現在調査中です。



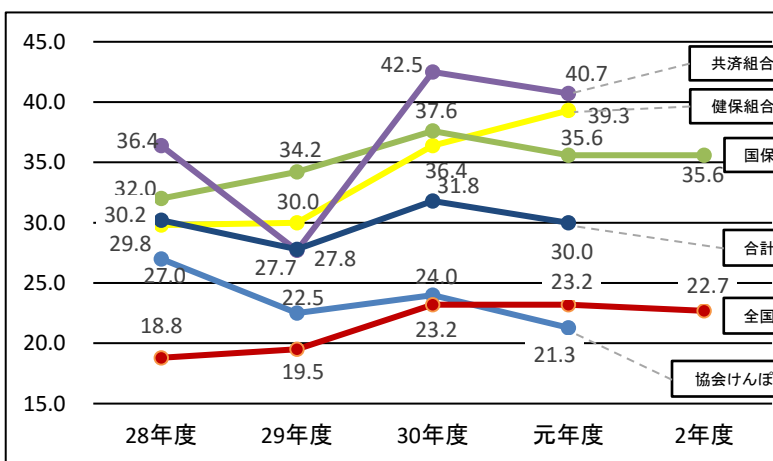
年度別 医療保険者別 特定特定保健指導実施率（平成27～令和元年度）

単位：％

医療保険者	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
協会けんぽ	27.0	22.5	24.0	21.3	
健保組合	29.8	30.0	36.4	39.3	
国保	32.0	34.2	37.6	35.6	35.6
共済組合	36.4	27.7	42.5	40.7	
合計	30.2	27.8	31.8	30.0	
全国(74歳未満)	18.8	19.5	23.2	23.2	22.7

※「国保」は、国保組合を含めた受診率です。

※被用者保険の令和2年度分については現在調査中です。



治療中患者情報提供票の請求状況

○国保連合会受付分

市町名	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	R4年度							計	前年 同月比
											4月	5月	6月	7月	8月				
大 津 市	8	14	6	14	10	17	19	44	40	37	0	0	0	3	5	8	61.5%		
彦 根 市	158	105	90	174	273	221	363	365	434	287	0	0	4	47	40	91	222.0%		
長 浜 市	205	353	314	357	387	379	417	400	298	306	2	0	0	28	45	75	119.0%		
近 江 八 幡 市	141	69	43	18	6	16	34	35	37	30	0	0	0	8	5	13	92.9%		
東 近 江 市	10	22	15	12	24	12	14	13	9	5	0	2	0	2	0	4	133.3%		
草 津 市	17	21	27	27	30	32	26	32	24	40	0	0	0	4	2	6	100.0%		
守 山 市	9	13	8	8	7	10	10	32	45	38	2	0	0	2	2	6	150.0%		
野 洲 市	6	2	3	0	4	4	5	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0.0%		
湖 南 市	80	4	3	3	16	13	28	26	31	17	0	0	0	0	1	1	100.0%		
甲 賀 市	83	82	149	123	105	102	120	132	122	131	0	0	11	24	16	51	91.1%		
高 島 市	17	80	134	268	316	381	367	436	462	476	2	2	43	67	50	164	92.7%		
米 原 市	121	159	177	162	114	81	78	96	54	75	2	0	0	16	20	38	223.5%		
栗 東 市	7	5	9	12	5	1	7	12	9	5	0	0	0	0	0	0	0.0%		
日 野 町	198	121	115	131	118	126	142	119	138	110	0	0	3	0	4	7	9.1%		
竜 王 町	63	60	38	28	26	27	5	0	5	6	0	0	0	0	0	0	0.0%		
愛 荘 町	35	35	16	58	61	57	66	54	76	51	0	0	1	9	4	14	56.0%		
豊 郷 町	2	2	11	8	5	3	4	5	5	2	0	0	0	0	0	0	-		
甲 良 町	2	1	1	4	0	0	1	8	9	2	1	0	0	0	0	1	-		
多 賀 町	27	14	11	23	17	12	16	15	15	6	0	0	0	2	1	3	100.0%		
合 計	1,189	1,162	1,170	1,430	1,524	1,494	1,722	1,827	1,814	1,625	9	4	62	212	195	482	95.6%		

参考

4年度 健診未受 診かつ治 療中患者 情報提供 可能な者	1,902
	449
	1,049
	416
	939
	699
	416
	238
	311
	1,078
	553
	127
	240
	70
	111
	102
	41
	120
	119
	8,980

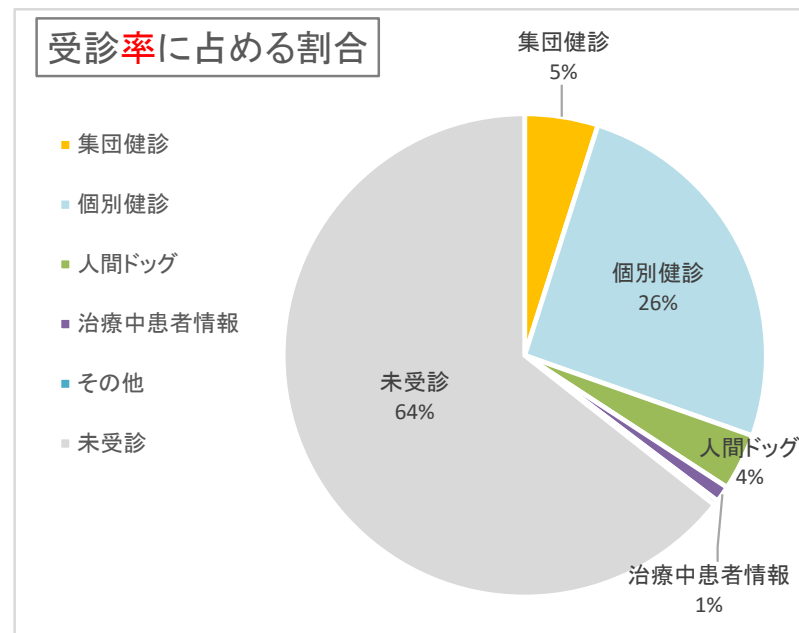
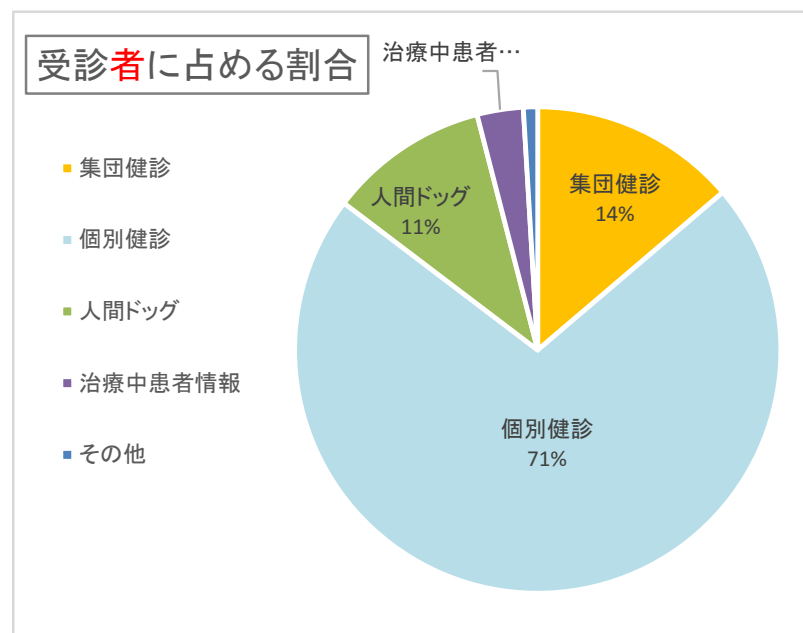
R4年8月時点

○市町への直接報告分

市町名	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	R4年度						
											4月	5月	6月	7月	8月	計	前年 同月比
東 近 江 市	485	491	473	459	481	230	314	382	340	302	0	8	33	36	57	134	102.3%
日 野 町	0	81	95	102	105	106	90	65	51	56	0	16	25	30	25	96	234.1%
合 計	485	572	568	561	586	336	404	447	391	358	0	24	58	66	82	230	133.7%
総合計	1,674	1,734	1,738	1,991	2,110	1,830	2,126	2,274	2,205	1,983	9	28	120	278	277	712	105.3%

令和2年度市町国保における特定健診受診者の状況 (受診内容別集計)

対象者数	受診者数					
	集団健診	個別健診	人間ドッグ	治療中 患者情報	その他	合計
受診者に 占める割合	13.8%	71.6%	10.7%	3.1%	0.9%	100.0%
受診率に 占める割合	4.9%	25.5%	3.8%	1.1%	0.3%	35.6%



委託元市町一覧表

委託元市町名	郵便番号	所在地	電話番号	委託範囲※1							
				特定健康診査	追加健診	治療中患者情報の提供	特定保健指導			健康診査	追加健診（健康診査）
							動機付け支援	積極的支援	健診当日初回面接（動機付け支援・積極的支援）		
大津市	520-8575	滋賀県大津市御陵町3番1号	077-523-1234	○	○	○	○	○	○	○	○
彦根市	522-8501	滋賀県彦根市元町4番2号	0749-30-6112	○	○	○	○	○	○	○	○
長浜市	526-8501	滋賀県長浜市八幡東町632番地	0749-65-6512	○	○	○	○	○	○	○	○
近江八幡市	523-8501	滋賀県近江八幡市桜宮町236番地	0748-36-5501	○	○	○	○	○	○	○	○
東近江市	527-8527	滋賀県東近江市八日市緑町10番5号	0748-24-5631	○	○	○				○	○
草津市	525-8588	滋賀県草津市草津三丁目13番30号	077-561-2366	○	○	○	○	○		○	○
守山市	524-8585	滋賀県守山市吉身二丁目5番22号	077-582-1120	○	○	○	○	○		○	○
野洲市	520-2395	滋賀県野洲市小篠原2100番地1	077-587-6081	○	○	○	○	○		○	○
湖南市	520-3288	滋賀県湖南市中央一丁目1番地	0748-71-2324	○	○	○	○	○		○	○
甲賀市	528-8502	滋賀県甲賀市水口町水口6053番地	0748-69-2140	○	○	○	○	○		○	○
高島市	520-1592	滋賀県高島市新旭町北畑565番地	0740-25-8137	○	○	○	○	○	○	○	○
米原市	521-8501	滋賀県米原市米原1016番地	0749-53-5114	○	○	○				○	○
栗東市	520-3088	滋賀県栗東市安養寺一丁目13番33号	077-551-1807	○	○	○	○	○	○	○	○

日野町	529-1698	滋賀県蒲生郡日野町河原一丁目1番地	0748-52-6584	○	○	○	○	○		○	○
竜王町	520-2592	滋賀県蒲生郡竜王町大字小口3番地	0748-58-3702	○	○	○	○	○	○	○	○
愛荘町	529-1380	滋賀県愛知郡愛荘町愛知川72番地	0749-42-7692	○	○	○	○	○		○	○
豊郷町	529-1169	滋賀県犬上郡豊郷町石畑375番地	0749-35-8117	○	○	○	○	○		○	○
甲良町	522-0244	滋賀県犬上郡甲良町大字在土353番地1	0749-38-5063	○	○	○	○	○		○	○
多賀町	522-0341	滋賀県犬上郡多賀町大字多賀324番地	0749-48-8114	○	○	○	○	○		○	○

※ 1 特定健康診査、追加健診、治療中患者情報の提供、特定保健指導(動機付け支援、積極的支援、健診当日初回面接(動機付け支援・積極的支援)、健康診査、追加健診(健康診査)の欄については、委託する場合に「○」を記入。

なお、特定健康診査と特定保健指導の両方を委託する場合においても、両者の一括実施を委託するものではなく、特定健康診査終了後に保険者の判断にて保健指導対象者を選定し、対象者となった者にのみ実施することとする。

滋 医 発 第 242 号

令和 5 年 1 月 13 日

各 地域医師会長 様

滋 賀 県 医 師 会

会 長 越 智 眞 一

(公 印 省 略)

子ども予防接種週間について（協力依頼）

平素は、本会事業の推進にご協力いただき誠にありがとうございます。

さて、予防接種率の向上を図ることを目的に例年実施されております「子ども予防接種週間」につきまして、本年度も来る令和 5 年 3 月 1 日（水）から 3 月 7 日（火）までの 7 日間、実施されることとなりました。

つきましては、昨年度と同様、別添実施要綱のとおり、種々の予防接種に関する地域の実情に合った広報・啓発の取り組みの企画・実施につきご協力いただきたいと存じます。

ご協力いただきました内容等の実施結果は、添付の報告様式にて令和 5 年 3 月末までに本会までご報告くださいますようお願いいたします。

なお、日本医師会作成の啓発用ポスターは、令和 5 年 2 月号の日医雑誌に同封される予定となっておりますので、貴会会員医療機関におかれましてもご活用くださいますよう、併せてお願い申し上げます。

令和4年度子ども予防接種週間実施要綱

1. 目的

保護者を始めとした地域住民の予防接種に対する関心を高め、予防接種率の向上を図る。

2. 主催

公益社団法人日本医師会、公益社団法人日本小児科医会、厚生労働省（予定）

3. 後援

文部科学省（予定）、「健やか親子21」推進協議会（予定）

4. 実施期間

入園、入学前で保護者の予防接種への関心を高める必要がある時期であることから、原則として令和5年3月1日（水）から3月7日（火）までの7日間とする。

5. 実施内容

ワクチンで防ぐことができる病気（VPD：Vaccine Preventable Diseases）から子どもたちを救うため、種々の予防接種に関し、地域の実情に合った広報・啓発の取り組みについて各都道府県医師会等で企画・実施する。

また、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、くれぐれも定期予防接種の未接種者を生じさせない啓発の取り組みが重要である。

企画例

- ・ワクチンや接種スケジュール等の予防接種に関する保護者からの相談対応
- ・通常の診療時間に予防接種を受けにくい人たちが、土曜日・日曜日や夜間等に予防接種を受けられる体制の構築
- ・安心して予防接種が受けられるための院内感染対策の推進（日本医師会「みんなで安心マーク」の掲示など）
- ・マスメディアを通じた広報活動
- ・予防接種についての接種医療機関や一般市民に対する情報提供
- ・子どものみならず、保護者や同居するご家族に対する感染症や予防接種に関する啓発活動 等

6. 実施協力機関

都道府県医師会、郡市区医師会、予防接種協力医療機関、各地域の予防接種センター等

7. 広報

ポスターを作成、配布する。また、マスコミ、行政とも連携を図り、公益社団法人日本医師会のホームページ（<http://www.med.or.jp/vaccine/>）等を活用して積極的にPRする。

令和 5 年 1 月 6 日

滋賀県医師会長
 〇 郡市医師会長（9）
 滋賀県医師会内 有床診療所協議会長
 滋賀県医師会内 滋賀県産科婦人科医会
 滋賀県看護協会長
 滋賀県看護協会内 労働環境改善委員会
 滋賀県社会保険労務士会
 滋賀県社会保険労務士会内 院長のための労務支援ダイヤル窓口
 滋賀県社会保険労務士会内 滋賀県中小企業働き方改革サポート診断窓口
 日本医業経営コンサルタント協会滋賀県支部
 各保健所長（7）

} 様（御中）

一般社団法人 滋賀県病院協会 会長
 （滋賀県医療勤務環境改善支援センター）
 滋賀県健康医療福祉部 医療政策課長
 滋賀労働局 労働基準部 監督課長

チラシ

「医師の働き方改革に向けた準備は万全ですか？」の配布について

平素は、医療行政及び労働行政の推進にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

ご承知のように、令和 6 年 4 月から医師に対しても時間外労働の上限規制が適用されますが、残り 1 年余りと迫った今、宿日直許可を中心に改めて県内医療機関の状況を確認し、課題があれば、滋賀県医療勤務環境改善支援センターを通じて必要な支援を行って参りたいと考えております。

特に宿日直許可は、その範囲内において労働基準法上の労働時間にカウントされず、また勤務間インターバルにおける休息時間とみなせるなど、新たな規制に対応するための有用な手続きであると考えます。

このため、私共では、宿日直許可が必要な施設において必要な手続きが漏れることなく手続きされるよう、この度、添付のチラシを作成して、各医療機関に問い合わせることとしました。

つきましては、貴機関・団体におかれまして、管内医療機関から相談や問い合わせがあった場合はもちろんのこと、会員等にお知らせいただく機会がございましたら、ご協力賜りますよう、よろしくお願いいたします。

なお、当方におきましても、本日、県内各病院及び各有床診療所の管理者・事務長・看護部長あて別途送付しておりますこと、申し添えます。

担 当（ご連絡・お問い合わせ先）

滋賀県医療勤務環境改善支援センター

（滋賀県厚生会館 3 階 滋賀県病院協会内）

電話：（直通） 077-500-3106

FAX： 077-525-5859

E-mail sikkk-sc@sbk.co-site.jp

医師の働き方改革に向けた 準備は万全ですか？

令和6年(2024年)4月から、医師の時間外・休日労働上限規制が適用されます。
罰則規定も設けられ、医療提供体制を縮小せざるを得ない事態も起こりえます。
まずは、以下の3つのポイントを確認してください。

年間の時間外労働時間
(兼業・副業先含む)
が、

960時間

を超える医師がいる

大学病院等から

医師の派遣

を受けて**宿日直**

をしてもらっている

宿日直許可

を取っていない

- ・許可書がない
- ・許可時と状況が変わっている



960時間を超える場合は、特例水準(時間外労働時間の上限が年間1,860時間)の指定申請が必要になります。



宿日直許可がない勤務は時間外労働としてカウントされ、派遣元の大学病院等での時間外勤務に通算されます。

派遣元から医師を派遣できなくなってしまう恐れがあるため、宿日直許可の取得が重要です。



上記に一つでも当てはまる場合は、

滋賀県医療勤務環境改善支援センター

へ**必ず**ご相談ください。

滋賀県医療勤務環境改善支援センター(勤改センター)では、医療機関の宿日直許可申請に関する支援を最優先課題の一つとして、

- ・宿日直勤務についての勤務形態・労働条件などの見直しの相談
- ・労働基準監督署の行う宿日直許可・許可基準についての相談
- ・労働基準監督署に許可を申請する際の事前調整、同席しての相談

に対応しています。

専門の労務管理アドバイザー(社労士)を無料で派遣しますので、お気軽にご相談ください。

宿日直検討の際のポイント

※必ず、引用の資料や最近の情報も確認ください

- ☑ 通常勤務の拘束から完全に開放された後のもの
(通常勤務の継続ではない)
- ☑ 一般の宿日直業務以外は、特殊な措置を必要としない軽度
又は短時間の業務に限る
- ☑ 宿直の場合は、夜間に十分睡眠がとれること
- ☑ 原則、宿直勤務は週1回、日直勤務は月1回を限度する
- ☑ 宿日直手当は、同種の労働者の一日平均賃金の1/3以上

新基準で
拡大・例示

例外あり

※宿日直許可は、診療科、職種、時間帯などを限って得ることも可

※宿日直中に、通常と同態様の業務が稀に発生する場合には、宿日直の許可が得られる場合もある。通常と同態様の業務には、本来の賃金を支払う必要がある。

厚生労働省 R1基発0701第8号、S22発基17号より抜粋、編集

電話でも
メールでも
ご連絡いただけます

(問い合わせ先)

滋賀県医療勤務環境改善支援センター

☎520-0044

滋賀県大津市京町四丁目3-28 滋賀県厚生会館3階

TEL 077-500-3106(月～金 9時～17時)

E-mail sikkk-sc@sbk.co-site.jp

HP <http://sbk.co-site.jp/sikkk/>

ホームページもご覧ください



2022（令和4）年 12月吉日
滋賀県小児在宅医療体制整備事業
代表 口分田 政夫

令和4年度

滋賀県小児・重症心身障害児（者）在宅支援研究会シンポジウム

「医療的ケア児・重症児（者）とその家族の生活を支える」のご案内について

平成27年度より滋賀県からの委託を受け、小児・重症心身障害児（者）在宅医療委員会を発足させ、在宅医療の推進を目指して研修会、仕組みづくりを行い8年目となります。

その一環として、県民参加型の「滋賀県小児・重症心身障害児（者）在宅支援研究会シンポジウム」を開催することとなりましたのでご案内いたします。

今回は「医療的ケア児・重症児（者）とその家族の生活を支える」をテーマといたしまして、オンライン開催となります。

各地よりのご参加をお願い致します。

なお、開催にかかるご案内紙面記載の「後援」につきまして、滋賀県医師会・滋賀県病院協会・滋賀県看護協会様に対しまして、発送時時点ではご後援にかかる申請中にあります。予めご了解いただきますよう、お願い申し上げます。

社会福祉法人びわこ学園

びわこ学園医療福祉センター草津

滋賀県小児在宅医療体制整備事業

事務局担当：武居・大橋

E-mail：kensyu_kusatsu@biwakogakuen.or.jp

滋賀県草津市笠山8丁目3-113

TEL：077-566-0701

FAX：077-566-0308

第7回 滋賀県小児・重症心身障害児(者)

在宅支援研究会 シンポジウム

医療的ケア児・重症児(者)と その家族の生活を支える

2023年2月4日(土) 13時00分～16時40分

オンライン ZOOM 配信(参加費無料) ※FAX または QR コードからお申し込みください。

【特別講演】

子どもの自立、親の自立について

特定非営利活動法人なかのドリーム 理事 福満 美穂子 氏

【シンポジウム】

テーマ「医療的ケア児・重症児者と家族の生活を支える」

座長：びわこ学園医療福祉センター草津 口分田 政夫 施設長

●「食べることを支える～在宅における摂食嚥下障害への支援～」

訪問看護ステーションつばめ 摂食嚥下障害看護認定看護師 下條 美佳 氏

●「医療的ケア児である我が子の暮らしと家族のねがい」

びわちゃん丸(滋賀県医療的ケア児者等家族会) 代表 大森 由佳 氏

●「移動・入浴について」

びわこ学園多機能型事業所ちょこらんど 看護師 多久島 尚美 氏

●「学校での支援・学校看護師について～アンケート調査からの提言～」

びわこ学園医療福祉センター草津 医療部長・小児科医師 永江 彰子 氏

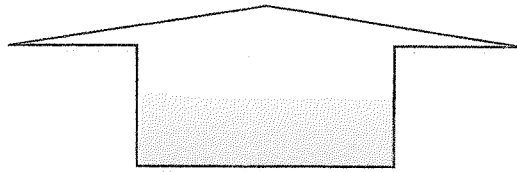
後援(予定)：滋賀県医師会・滋賀県病院協会・滋賀県看護協会

お申込み・お問い合わせ

滋賀県小児在宅医療体制整備事業運営委員会(びわこ学園医療福祉センター草津 担当:武居・大橋)

TEL:077-566-0701

メール:kensyu_kusatsu@biwakogakuen.or.jp 48



FAX 077-566-0308

びわこ学園医療福祉センター草津

滋賀県 小児在宅医療体制整備事業 事務局 宛

第7回滋賀県小児・重症心身障害児(者)在宅支援研究会 シンポジウム **参加申込書**

申込締切：令和5年1月24日(火)

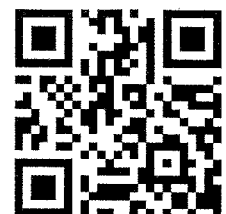
所属	
職種	
お名前(ふりがな)	
連絡先電話番号	
メールアドレス	

お一人様1枚ずつお申し込みください

QRコードからお申し込みできます。

※参加費は無料です。

参加申し込み後、2月1日(水)予定で
Zoom 招待 URL をメールアドレスに送信させていただきます。



※お問い合わせは

社会福祉法人びわこ学園 びわこ学園医療福祉センター草津

担当：武居、大橋まで

TEL 077-566-0701

fax 077-566-0308

E-mail kensyu_kusatsu@biwakogakuen.or.jp

滋 医 政 第 7 号
令和 5 年(2023 年)1 月 6 日

一般社団法人滋賀県医師会長	}	様
一般社団法人滋賀県病院協会会長		
各 地 域 医 師 会 長		
各 消 防 本 部 (局) 消 防 (局) 長		
大 津 市 保 健 所 長		
各 保 健 所 長		
防 災 危 機 管 理 局 長		

滋賀県健康医療福祉部長
(公 印 省 略)

救急病院等を定める省令に基づく救急病院の告示について (通知)

このことについて、下記の医療機関が別添のとおり救急病院として告示されましたので通知します。

記

医療法人社団昂会 湖東記念病院
東近江市平松町 2 番地 1

開催日時	講演会・研修会名	会場等	内容・講師等	実施主体	申込先・連絡先	研修会単位等
令和5年2月1日(水) 14:00～16:00	人獣共通感染症研修会	ホテル ポストンプラザ草津 びわ湖 草津駅西口ポストンスクエア内	1.「SFTS」について 国立感染症研究所 前田 健 先生 2.「オウム病」について 滋賀県健康医療福祉部 感染症対策課 鈴木 智之 先生	滋賀県 医師会・ 滋賀県 獣医師 会	地域医療担当 会報12月号・FAXにて 案内	日医生涯教育制度: (申請予定)
令和5年2月2日(木) 14:30～16:00	第91回学校保健学校医研修会	栗東芸術文化会館さくら 栗東市縄2-1-28	テーマ「学校が子どもの救命救急に関わるために」 滋賀県立総合病院 小児科科長 兼 救急科科長 野澤 正寛 先生	滋賀県 医師会	学校保健担当 会報11月号・FAXにて 案内	日医生涯教育制度: (申請予定)
令和5年2月11日(土祝) 10:00～18:00	日医認定産業医第1回基本研修会 (基礎前期)	ウイングプラザ 栗東市縄2-4-5	1.「総論A」 滋賀労働局 労働基準部 健康安全課長 吉村 賢一 氏 2.「健康管理」 ブリヂストン彦根工場健康管理センター 所長 中山 邦夫 先生 3.「総論B」 ダイキン工業株式会社 滋賀製作所 専属産業医 赤築 秀一郎 先生 4.「産業医活動の実際」 古河AS株式会社 産業医 鹿田 潮 先生 5.「健康保持増進」 川島労働衛生コンサルタント事務所 川島 恵美 先生	滋賀県 医師会	産業保健担当 会報11月号・FAXにて 案内	日医生涯教育: (申請予定) 日医認定産業医制度: 基礎 前期7単位 (申請中) ※非会員(受講料14,000 円、資料代3,520円、資料 代は基本研修会2回分)
令和5年2月12日(日) 10:00～18:00	日医認定産業医 第2回基本研修 会(基礎前期)	ウイングプラザ 栗東市縄2-4-5	1.「作業環境管理」 (公社)日本作業環境測定協会 京滋支部 副支部長 株式会社近畿エコサイエンス関西営業所 廣瀬 隆穂 先生 2.「メンタルヘルス対策」 医療法人ひつじクリニック 院長 田中 和秀 先生 3.「有害業務管理」 オムロン(株)グローバル人財総務本部健康管理センター 滋賀産業保健総合支援センター 相談員 内山 鉄朗 先生 4.「作業管理」 パナソニック健康保険組合 健康管理センター パナソニックホールディングス守口八雲健康管理室 前田 希和 先生	滋賀県 医師会	産業保健担当 会報11月号・FAXにて 案内	日医生涯教育: (申請予定) 日医認定産業医制度: 基礎 前期7単位 (申請中) ※非会員(受講料14,000 円、資料代3,520円、資料 代は基本研修会2回分)
令和5年3月23日(木) 15:30～16:30	令和4年度死体検案研修会 (湖北医師会)	北ビワコホテルグラツィエ 長浜市港町4-17	テーマ「はじめての死体検案」 滋賀医科大学 社会医学講座 法医学部門 教授 一杉 正仁 先生	滋賀県 医師会	検案担当 地域医師会から案内	日医生涯教育制度 CC:6-1単位

・ 1 月 以 降 行 事 予 定 表 ・

総務資料 11

(令和5年1月12日 現在)

年/月/日(曜日)	行 事	開始時刻	会 場	実施主体	摘要
R5/ 1/15 (日)	滋賀県認知症フォーラム	1:00 PM (～ 4:30 PM)	コラボしが	県	★
R5/ 1/17 (火)	第5回地域職域医師会保険担当役員協議会(Web開催)	2:00 PM (～ 4:00 PM)	3階会議室	県医師会	★
R5/ 1/17 (火)	第3回都道府県医師会長会議	2:20 PM (～ 4:20 PM)	日本医師会大講堂	日医	
R5/ 1/17 (火)	社保支払基金審査運営協議会	3:00 PM (～)	支払基金	関連団体	
R5/ 1/17 (火)	日本医師連盟執行委員会	4:30 PM (～ 5:30 PM)	日本医師会(1階)大講堂	医師連盟	★
R5/ 1/18 (水)	滋賀県国民健康保険審査会	2:00 PM (～)	県防災危機管理局	県	★
R5/ 1/19 (木)	個別指導(診療所/新規) 04年度診療所10 1月①	2:00 PM (～ 4:30 PM)	大津びわ湖合同庁舎5階 共用会議室	国、県	
R5/ 1/21 (土)	第53回近畿地区医師会共同利用施設連絡協議会	2:30 PM (～)	神戸ポートピアホテル	近医連	
R5/ 1/21 (土)	令和4年度近畿・北陸6県医師会長会議	6:00 PM (～)	越前・三国「川尻」 ホテルフジタ福井	関連団体	
R5/ 1/25 (水)	人口減少を見据えた未来と幸せが続く滋賀推進協議会	10:30 AM (～ 12:00 PM)	県庁本館 4-A もしくはZoom	県	★
R5/ 1/25 (水)	中絶審査	1:30 PM (～ 2:30 PM)	3階会議室	県医師会	★
R5/ 1/25 (水)	第18回理事会	2:30 PM (～ 4:00 PM)	理事室	県医師会	
R5/ 1/26 (木)	滋賀県生涯歯科保健推進協議会	2:00 PM (～ 4:00 PM)	県大津合同庁舎3-A会議室	県	★
R5/ 1/26 (木)	令和4年度 死体検案研修会(甲賀湖南医師会)	2:00 PM (～ 3:00 PM)	公立甲賀病院	県医師会	
R5/ 1/26 (木)	第7回滋賀県医療事故調査等支援団体連絡協議会	2:00 PM (～)	3階会議室	県医師会	
R5/ 1/27 (金)	滋賀県医療関係団体人権活動推進連絡会議	10:00 AM (～)	滋賀県病院協会会講堂 (滋賀県厚生会館3階)	関連団体	★
R5/ 1/27 (金)	恩賜財団滋賀県済生会 第4回支部理事会	2:00 PM (～)	済生会滋賀県病院 5階 なでしこホール	その他	★
R5/ 1/27 (金)	令和4年度全国メディカルコントロール協議会連絡会(第2回)	2:00 PM (～ 5:00 PM)	広島市文化交流会館 大ホール 広島県広島市加古町3-3	国	
R5/ 1/28 (土)	令和4年 第9回 小児救急医療地域医師研修会(草津栗東医師会)	3:30 PM (～ 4:30 PM)	市民総合交流センター(キラリエ草津) 5階(予定)	県医師会	
R5/ 1/29 (日)	滋賀県災害医療コーディネーター研修	8:30 AM (～ 5:35 PM)	滋賀県危機管理センター 1階 プレスセンター	県	★
R5/ 1/29 (日)	産業医研修会(第7回)	2:30 PM (～ 5:30 PM)	水口センチュリーホテル	県医師会	
R5/ 1/30 (月)	令和4年度滋賀県「健康いきいき21」地域・職域連携推進会議	2:00 PM (～ 4:00 PM)	県庁新館 7階 大会議室	県	★
R5/ 2/ 1 (水)	滋賀県難病対策推進協議会	2:00 PM (～ 4:00 PM)	県庁 4-AF会議室 もしくは Web	県	★
R5/ 2/ 1 (水)	人獣共通感染症研修会	2:00 PM (～ 4:00 PM)	ホテル ポストンプラザ草津びわ湖 サウスウイング 6階 ケネディー	県医師会	
R5/ 2/ 2 (木)	令和4年度第2回滋賀県自殺対策連絡協議会	1:15 PM (～ 2:45 PM)	滋賀県危機管理センター1階 会議室3・4	県	★
R5/ 2/ 2 (木)	滋賀県交通対策協議会	1:30 PM (～ 3:30 PM)	県庁新館7階大会議室	その他	★
R5/ 2/ 2 (木)	第91回学校保健学校医研修会	2:30 PM (～ 4:00 PM)	栗東芸術文化会館さくら 小ホール	県医師会	
R5/ 2/ 3 (金)	滋賀県後発医薬品安心使用促進協議会	2:00 PM (～ 4:00 PM)	滋賀県危機管理センター 1階 会議室	県	

・ 2 月 以 降 行 事 予 定 表 ・

(令和5年1月12日 現在)

年/月/日(曜日)	行 事	開始時刻	会 場	実施主体	摘要
R5/ 2/ 3 (金)	第2回滋賀県医療審議会 医療法人部会	2:00 PM (～ 3:30 PM)	県庁 北新館 3階 多目的室2	県	★
R5/ 2/ 3 (金)	病院勤務医連絡協議会(Web会議)	3:00 PM (～ 4:30 PM)	3階会議室	県医師会	
R5/ 2/ 3 (金)	滋賀県在宅医療等推進協議会	6:00 PM (～ 8:00 PM)	県庁 北新館 5-B会議室	県	★
R5/ 2/ 4 (土)	第4回近医連保険担当理事連絡協議会	2:30 PM (～ 4:30 PM)	梅田スカイビル タワーウエスト22階 E会議室	近医連	★
R5/ 2/ 6 (月)	第11回広報委員会	2:30 PM (～ 3:30 PM)	3階会議室	県医師会	
R5/ 2/ 7 (火)	滋賀県介護保険審査会(認定審査合議体)	2:00 PM (～ 4:00 PM)	県庁またはその周辺	県	★
R5/ 2/ 7 (火)	令和4年度滋賀県DV問題対策会議	2:00 PM (～ 4:00 PM)	大津合同庁舎7D会議室	県	★
R5/ 2/ 7 (火)	令和4年度 第1回小児救急医療対策委員会(Web開催)	4:00 PM (～ 5:00 PM)	各自web参加 配信会場:3階会議室	県医師会	★
R5/ 2/ 8 (水)	令和4年度 近医連災害時等における相互支援に関する協定書に基づく訓練(通信訓練)	1:00 PM (～ 4:10 PM)	事務局、会議室	近医連	
R5/ 2/ 8 (水)	日本医師会第2回国際保健検討委員会	1:00 PM (～ 3:00 PM)	Web参加:応接室	日医	★
R5/ 2/ 8 (水)	第53回滋賀県公衆衛生学会	2:00 PM (～ 4:20 PM)	オンライン開催	関連団体	★
R5/ 2/ 8 (水)	第19回理事会	2:30 PM (～ 4:00 PM)	理事室	県医師会	
R5/ 2/ 9 (木)	令和4年度大規模災害時における検視・遺族対応訓練(広域救急援助隊合同訓練)	11:00 AM (～ 4:00 PM)	滋賀県警察本部生活安全部機動警察隊体育館(滋賀県蒲生郡日野町)	その他	★
R5/ 2/ 9 (木)	都道府県医師会学校保健担当理事連絡協議会	1:00 PM (～ 3:30 PM)	3階会議室	日医	★
R5/ 2/ 9 (木)	滋賀県介護保険審査会(三者構成合議体)	2:00 PM (～ 4:00 PM)	県庁またはその周辺	県	★
R5/ 2/ 9 (木)	個別指導(診療所／新規) 04年度診療所11 2月①	2:00 PM (～ 4:30 PM)	大津びわ湖合同庁舎5階 共用会議室	国、県	
R5/ 2/10 (金)	滋賀県運営適正化委員会 第5回苦情解決合議体	9:30 AM (～11:30 AM)	県立長寿社会福祉センター 介護研修室	その他	★
R5/ 2/10 (金)	第7回近医連常任委員会	2:30 PM (～)	大阪府医師会館	近医連	
R5/ 2/10 (金)	滋賀県メディカルコントロール協議会(令和4年度第2回会議)	3:00 PM (～ 5:00 PM)	滋賀県危機管理センター1階 プレスセンター(大津市京町四丁目1番1)	県	★
R5/ 2/10 (金)	近医連事務局長連絡協議会	3:30 PM (～)	大阪府医師会館	近医連	★
R5/ 2/11 (土)	日医認定産業医 第1回基本研修会(基礎前期)	10:00 AM (～ 6:00 PM)	ウイングプラザ E会議室	県医師会	
R5/ 2/12 (日)	日医認定産業医 第2回基本研修会(基礎前期)	10:00 AM (～ 6:00 PM)	ウイングプラザ E会議室	県医師会	
R5/ 2/13 (月)	第71回滋賀県薬事審議会	2:30 PM (～ 4:30 PM)	県大津合同庁舎7階7A会議室	県	★
R5/ 2/14 (火)	令和4年度滋賀県原子力災害医療体制検討委員会(予定)	10:00 AM (～12:00 PM)	滋賀県庁 危機管理センター1階 プレスセンター	県	★
R5/ 2/14 (火)	第6回地域職域医師会保険担当役員協議会(Web開催)	2:00 PM (～ 4:00 PM)	3階会議室	県医師会	★
R5/ 2/14 (火)	社保支払基金審査運営協議会	3:00 PM (～)	支払基金	関連団体	
R5/ 2/14 (火)	滋賀県がん診療連携協議会 第3回研修推進部会	4:30 PM (～ 6:00 PM)	Zoomによる開催	県	
R5/ 2/16 (木)	第8回滋賀県医師会・地域職域医師会長会議	2:30 PM (～ 4:00 PM)	3階会議室	県医師会	

・ 2 月 以 降 行 事 予 定 表 ・

(令和5年1月12日 現在)

年/月/日(曜日)	行 事	開始時刻	会 場	実施主体	摘要
R5/ 2/17 (金)	令和4年度都道府県医師会事務局長連絡会	2:00 PM (～ 5:00 PM)	日本医師会	日医	★
R5/ 2/18 (土)	部落解放研究第30回滋賀県集会	9:50 AM (～ 4:00 PM)	滋賀県立文化産業交流会	その他	
R5/ 2/18 (土)	近医連産業保健担当理事連絡協議会	2:30 PM (～ 4:00 PM)	梅田スカイビル ウェスト22階 F会議室	近医連	
R5/ 2/18 (土)	近医連スポーツ医担当理事連絡協議会	4:30 PM (～ 6:00 PM)	梅田スカイビル	近医連	
R5/ 2/19 (日)	第71回近医連学校医研究協議会総会・第2回理事会	10:30 AM (～)	神戸ポートピアホテル	近医連	
R5/ 2/21 (火)	公益社団法人滋賀医学国際協力会 理事会	5:30 PM (～ 6:30 PM)	滋賀医科大学 中会議室	その他	★
R5/ 2/22 (水)	第20回理事会	2:30 PM (～ 4:00 PM)	理事室	県医師会	
R5/ 2/24 (金)	経済産業医療企業年金基金第17回理事会・代議員会	2:00 PM (～ 4:00 PM)	ピアザ淡海305	関連団体	★
R5/ 2/25 (土)	マネジメント研修会	1:00 PM (～ 5:00 PM)	ピアザ淡海 207会議室	県医師会	
R5/ 2/25 (土)	令和4年度日本医師会医療情報システム協議会(1日目)	2:00 PM (～ 6:30 PM)	理事室	日医	★
R5/ 2/26 (日)	令和4年度日本医師会医療情報システム協議会(2日目)	2:00 PM (～ 6:30 PM)	理事室	日医	★
R5/ 2/27 (月)	令和4年度公衆衛生事業功労者厚生労働大臣表彰および一般社団法人日本公衆衛生協会会長表彰	2:00 PM (～)	イイノホール&カンファレンスセンター	県	★
R5/ 2/28 (火)	滋賀県災害医療体制連絡協議会および同DMAT部会(予定)	10:00 AM (～12:00 PM)	滋賀県庁 危機管理センター1階 プレスセンター	県	★
R5/ 2/28 (火)	第38回都道府県医師会新型コロナウイルス感染症担当理事連絡協議会(Web開催)	4:30 PM (～ 6:00 PM)	Web対応:理事室	日医	★
R5/ 3/ 4 (土)	令和4年 近医連救急災害医療担当理事連絡協議会(近医連災害時等協定書に基づく訓練検証会)	3:00 PM (～)	ホテルグランヴィア大阪	近医連	
R5/ 3/ 5 (日)	令和4年度 都道府県災害医療コーディネーター研修	10:10 AM (～ 4:10 PM)	日本赤十字社 東京四港区芝大門 1-1-3 2階 201 会議室	国	
R5/ 3/ 5 (日)	第20回市民公開講座	2:00 PM (～ 4:00 PM)	フェリエ南草津	県医師会	★
R5/ 3/ 6 (月)	第12回広報委員会	2:30 PM (～ 3:30 PM)	3階会議室	県医師会	
R5/ 3/ 8 (水)	第21回理事会	2:30 PM (～ 4:00 PM)	理事室	県医師会	
R5/ 3/12 (日)	第10回MIMMSプロバイダー1日コース【8/28から日程変更】	9:00 AM (～ 8:00 PM)	彦根勤労福祉会館 たちばな	県医師会	
R5/ 3/14 (火)	第2回滋賀県がん診療連携協議会	2:00 PM (～ 3:30 PM)	滋賀県立総合病院 新館4階 講堂	県	
R5/ 3/14 (火)	社保支払基金審査運営協議会	3:00 PM (～)	支払基金	関連団体	
R5/ 3/14 (火)	令和4年度 第2回滋賀県肝疾患診療連携拠点病院等連絡協議会	6:00 PM (～)	Web開催(Zoom)	関連団体	
R5/ 3/16 (木)	第9回滋賀県医師会・地域職域医師会会長会議	2:30 PM (～ 4:00 PM)	3階会議室	県医師会	
R5/ 3/16 (木)	令和4年度滋賀県周産期医療等協議会(WEB会議)	6:00 PM (～ 8:00 PM)	県庁(会議室未定)	県	★
R5/ 3/18 (土)	第4回死生懇話会	2:00 PM (～ 4:30 PM)	県庁もしくは周辺にて調整中	県	★
R5/ 3/19 (日)	JMAT研修 統括編(Web開催)	9:00 AM (～ 5:30 PM)	Web開催	日医	
R5/ 3/20 (月)	令和4年度 第1回滋賀県がん対策推進協議会(ハイブリッド開催)	2:00 PM (～ 4:00 PM)	県庁本館 4-A もしくは Zoom参加	県	★

・ 3 月 以 降 行 事 予 定 表 ・

(令和5年1月12日 現在)

年/月/日(曜日)	行 事	開始時刻	会 場	実施主体	摘要
R5/ 3/22 (水)	第22回理事会	2:30 PM (~ 4:00 PM)	理事室	県医師会	
R5/ 3/23 (木)	令和4年度 死体検案研修会(湖北医師会)	3:30 PM (~ 4:30 PM)	北ビワコホテルグラツィエ	県医師会	
R5/ 3/24 (金)	公益財団法人滋賀県健康づくり財団 第52回理事会	2:00 PM (~ 4:00 PM)	滋賀県健康づくり財団 大会議室	関連団体	
R5/ 3/26 (日)	第153回日本医師会臨時代議員会	9:30 AM (~)	日本医師会	日医	
R5/ 4/21 (金)	第31回日本医学会総会産業医セッション(サテライト会場)	2:30 PM (~ 6:30 PM)	3階会議室	関連団体	
R5/ 4/22 (土)	第31回日本医学会総会産業医セッション(サテライト会場)	8:30 AM (~ 7:00 PM)	3階会議室	関連団体	
R5/ 4/23 (日)	第31回日本医学会総会産業医セッション(サテライト会場)	9:00 AM (~ 1:00 PM)	3階会議室	関連団体	
R5/ 5/23 (火)	第39回都道府県医師会新型コロナウイルス感染症 担当理事連絡協議会(Web開催)	4:30 PM (~ 6:00 PM)	Web対応:理事室	日医	★
R5/ 6/25 (日)	第154回日本医師会定例代議員会	9:30 AM (~)	日本医師会	日医	★

草津栗東医師会・行事予定表

令和5年 2月

日	曜日	行 事	時 間	会 場
1	水			
2	木			
3	金			
4	土			
5	日			
6	月			
7	火			
8	水			
9	木			
10	金			
11	土			
12	日			
13	月			
14	火			
15	水	第198回草津栗東医師会循環器研究会(ハイブリッド形式)	20:00～21:30	クサツエストピアホテル(本部)
16	木	地域職域医師会会長会議	14:30～16:00	
17	金			
18	土	2月理事役員会	14:00～15:30	キラエ草津303会議室
		次年度予算打合せ会議・次年度予定表作成	15:30～16:30	医師会会議室
19	日			
20	月			
21	火			
22	水			
23	木			
24	金			
25	土	2月例会・診療科紹介	14:20～15:50	ボストンプラザホテル
		地域保健研修会	16:00～17:15	
26	日	ゴルフ同好会		城陽CC
27	月			
28	火			

國森康弘



写真絵本『いのちつぐ「みとりびと」』（農文協、全12巻）の第1巻『恋ちゃんはじめての看取り』より

滋賀県東近江市の農村地帯や東日本大震災で被害を受けた地域、大都会東京などでご縁を頂いた、数々のご家族たちのかけがえのない「看取り」と、それを支える「地域まるごとケア」について、写真を通じて見ていきたいと思います。

一週間前に自ら入れ歯を外して以降一切ものを食べず、そのまま眠るように息を引き取ったおばあさん、その姿を見守り見送った小学五年の女の子、認知症を抱えながら一人暮らしを最期まで続けたおばあさん、住み慣れた地域で人々がずっと過ごせるよう寄り添う多様な専門職やご近所さん、病気を抱え幼くして旅立った少女とその家族や友だち……。

感謝や別れを大切な人たちと交わしな

がら、命をまっとうしようとする。そんな「看取り」の場には悲しみや辛さだけでなく、ときには、生き切った充足感、生き抜いてきた生命力・エネルギー、命の熱いほとばしり、のようなものまで感じることがありました。死は単なる終わりではなく、命をつなぐ壮大なバトンリレーの一舞台であると教えて頂いた気がしています。命は有限であり、且つ、受け継ぎ継承していくもの、と。

「生老病死」を、われわれは暮らしから遠ざけ過ぎてしまったのかもしれませんが。小学生へのいくつかの調査で2, 3割の子どもが「命はリセットできる」

「人は死んでも生き返る」と考えているという結果が出ているそうです。「犬が

ほしい。デパートで買ってきて」、「カブトムシが動かなくなっちゃった、電池切れなの?」、「人を刺したらどうなるか知りたくて、刺してみた」……。子どもたちの考えは、大人たちの姿勢を映す「鏡」なのではないでしょうか。

地域の真ん中で、尊厳を失うことなく、自分らしく、歳を重ねて、生き切る――。そんな「天寿まっとう」がどの地

域でも実現され、個として総体として、のちの世代に「いのち」をつないでいけたら。

写真を見ることを通して、「専門職として、あるいは家族として、自分に何ができるのか」、「生きとし生けるものとして自分自身はどのように命をつないでいくのか」を、改めて考える機会になればと願います。

===== 【國森康弘 略歴】 =====
写真家、ジャーナリスト



京都大経済学研究科修士号、英カーディフ大ジャーナリズム学部修士号。新聞記者を経てイラク戦争を機に独立。紛争地や経済困窮地域を回り、国内では戦争体験者や野宿労働者、東日本大震災被災者たちの取材を重ねてきた。命の有限性と継承性がテーマ。近年では看取り、在宅医療、地域包括ケアの撮影にも力を入れている。

最新刊に『写真と言葉で刻む 生老病死 そして生 ～ 限りがあるから みんなでつなぐ』

(農文協、2020年)。また400人超の参加によるクラウドファンディングで、医療的ケアが必要な子どもたちの笑顔と生活を写した写真集『笑顔をありがとう』(サンライズ出版、2021年)を出版するとともに、学校や病院など500カ所に寄贈している。

写真絵本シリーズ『いのちつづ「みとりびと」』(農文協、全12巻)の第1巻で2012年度けんぶち絵本の里大賞。他の著書に『ご飯が食べられなくなったらどうしますか? ～永源寺の地域まるごとケア』(農文協、共著、2017年生協総研賞受賞)、『アンネのバラ～40年間つないできた平和のバトン』(講談社)、『家族を看取る』(平凡社)、『証言 沖縄戦の日本兵』(岩波書店)、『3・11 メルトダウン』(凱風社、共著)、『TSUNAMI3・11: 東日本大震災記録写真集』(第三書館、共著)、『子ども・平和・未来 21世紀の紛争』(岩崎書店、共著全5巻)など。

2011年度上野彦馬賞グランプリ、コニカミノルタ・フォトプレミオ2010、ナショナルジオグラフィック国際写真コンテスト2009日本版優秀賞など受賞。

NHKの「おはよう日本」「ハートネットTV」「ラジオ深夜便」、TBS「Nスタ」などに出演。放送倫理・番組向上機構(BPO)放送人権委員会委員。

